

第 1 防災組織に関する資料

1-1 藤里町防災会議条例

藤里町防災会議条例

昭和37年3月26日

条例第9号

(趣旨)

第1条 この条例は、災害対策基本法(昭和36年法律第223号)第16条第6項の規定に基づき、藤里町防災会議(以下「防災会議」という。)の所掌事務及び組織に関し必要事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 防災会議は、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 藤里町地域防災計画を作成し、及びその実施を推進すること。
- (2) 水防法(昭和24年法律第193号)第33条の規定に基づき、水防計画その他水防に関し重要な事項を調査審議すること。
- (3) 藤里町の地域に係る災害が発生した場合において、当該災害に関する情報を収集すること。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、法律又はこれに基づく政令によりその権限に属する事務(会長及び委員)

第3条 防災会議は、会長及び委員をもって組織する。

- 2 会長は、町長をもって充てる。
- 3 会長は、会務を総理する。
- 4 会長に事故があるときは、あらかじめその指名する委員が職務を代理する。
- 5 委員は、次に掲げる者をもって充てる。
 - (1) 指定地方行政機関の職員のうち町長が任命する者
 - (2) 秋田県の知事の部内の職員のうちから町長が任命する者
 - (3) 秋田県警察の警察官のうちから町長が任命する者
 - (4) 町長がその部内の職員のうちから指名する者
 - (5) 町の教育委員会の教育長
 - (6) 能代山本広域市町村圏組合消防本部消防長及び町の消防団長
 - (7) 指定公共機関又は指定地方公共機関の職員のうちから町長が任命する者
 - (8) 自主防災組織を構成する者又は学識経験のある者のうちから町長が任命する者
- 6 前項の委員の定数は、25人以内とする。
- 7 第5項第7号及び8号の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、その前任者の残任期間とする。

8 前項の委員は、再任されることができる。

(専門委員)

第4条 防災会議に、専門の事項を調査させるため、専門委員を置くことができる。

2 専門委員は、関係地方行政機関の職員、秋田県の職員、町の職員、関係公共機関の職員、関係地方公共機関の職員及び学識経験のある者のうちから町長が任命する。

3 専門委員は、当該専門の事項に関する調査が終了したときは、解任させるものとする。

(部会)

第5条 防災会議は、その定めるところにより部会を置くことができる。

2 部会に属すべき委員及び専門委員は、会長が指名する。

3 部会に部会長を置き、会長の指名する委員がこれに当たる。

4 部会長は、部長の事務を掌理する。

5 部会長に事故あるときは、部長に属する委員のうちから部会長があらかじめ指名する者がその職務を代理する。

(議事)

第6条 この条例に定めるもののほか、防災会議の議事その他防災会議の運営に関し必要な事項は、会長が防災会議にはかって定める。

附 則

この条例は、昭和38年4月1日から施行する。

附 則(昭和38年3月9日条例第25号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和57年9月29日条例第21条)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成12年3月6日条例第6号)抄

(施行期日)

1 この条例は、平成12年4月1日から施行する。

附 則(平成15年3月14日条例第3号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成19年3月20日条例第15号)

この条例は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成27年3月20日条例第19号)

この条例は、公布の日から施行する。

1-2 藤里町防災会議委員名簿

(平成27年4月21日現在)

| 区分 | 役職名 | 氏名 | 電話番号 |
|------|----------------------|--------|--------------|
| 会長 | 藤里町長 | 佐々木 文明 | 0185-79-2111 |
| 1号委員 | 米代西部森林管理署長 | 相澤 肇 | 0185-54-5511 |
| | 東北地方整備局能代河川国道事務所長 | 遠藤 平 | 0185-70-1001 |
| 2号委員 | 山本地域振興局長 | 菊子 正稔 | 0185-52-6203 |
| | 山本地域振興局建設部長 | 竹村 勉 | 0185-52-6101 |
| | 山本地域振興局福祉環境部長 | 永井 伸彦 | 0185-52-4331 |
| 3号委員 | 能代警察署二ツ井交番所長 | 五十嵐 弘和 | 0185-73-3046 |
| 4号委員 | 藤里町 副町長 | 成田 陽悦 | 0185-79-2111 |
| | 藤里町 総務課長 | 佐々木 和繁 | 0185-79-2111 |
| | 藤里町 町民課長 | 夏井 博文 | 0185-79-2111 |
| | 藤里町 農林課長 | 山田 幸喜 | 0185-79-2111 |
| | 藤里町 商工観光課長 | 川村 千昭 | 0185-79-2111 |
| | 藤里町 生活環境課長 | 村岡 鉄博 | 0185-79-2111 |
| | 藤里町 税務会計課長 | 夏井 公成 | 0185-79-2111 |
| | 藤里町教育委員会 次長 | 安部 哲哉 | 0185-79-1327 |
| | 藤里町議会 事務局長 | 小山 隆久 | 0185-79-2296 |
| 5号委員 | 藤里町教育委員会 教育長 | 浅利 美津子 | 0185-79-1327 |
| 6号委員 | 能代山本広域市町村圏組合消防本部 消防長 | 泉 篤 | 0185-52-3311 |
| | 藤里町消防団長 | 小山 初美 | 0185-79-2003 |
| 7号委員 | 東北電力(株)能代営業所長 | 田中 康之 | 0185-52-7881 |
| | 東日本電信電話(株)宮城事業部秋田支店長 | 田村 彰敏 | 018-836-8781 |
| | 藤琴郵便局長 | 村岡 信裕 | 0185-79-1100 |
| | 秋北バス(株)能代営業所長 | 大高 鉄徳 | 0185-52-5356 |
| | 藤里町社会福祉協議会事務局長 | 菊地 孝子 | 0185-79-2848 |
| 8号委員 | 藤里町連合婦人会長 | 淡路 高江 | 0185-79-2507 |

合計 (25名)

1-3 藤里町災害対策本部条例

藤里町災害対策本部条例

昭和38年3月26日

条例第10号

(趣旨)

第1条 この条例は、災害対策基本法(昭和36年法律第223号)第23条第7項の規定のに基づき、藤里町災害対策本部に関し必要事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 災害対策本部長は、災害対策本部の事務を総括し、所部の職員を指揮監督する。

2 災害対策副本部長は、災害対策本部長を助け、災害対策本部長に事故があるときは、その職務を代理する。

3 災害対策本部員は、災害対策本部長の命を受け、災害対策本部の事務に従事する。

(部)

第3条 災害対策本部長は、必要と認めるときは、災害対策本部に部を置くことができる。

2 部に部長を置き、災害対策本部長の指名する災害対策本部員がこれに当たる。

3 部長は、部の事務を掌理する。

(雑則)

第4条 この条例に定めるもののほか、災害対策本部に関し必要な事項は、災害対策本部長が定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行し、昭和38年1月1日から適用する。

附 則(昭和39年3月9日条例第25号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成12年3月6日条例第6号)抄

(施行期日)

1 この条例は、平成12年4月1日から施行する。

1-4 防災関係機関等一覧

(1) 県の地方機関

| 名称 | 住所 | 電話番号 | 備考 |
|--------------|-----------------|---------|----|
| 山本地域振興局総務企画部 | 能代市御指南町 1-10 | 52-6285 | |
| 山本地域振興局福祉環境部 | 能代市御指南町 1-10 | 52-4331 | |
| 山本地域振興局農林部 | 能代市御指南町 1-10 | 52-2161 | |
| 山本地域振興局建設部 | 能代市御指南町 1-10 | 52-6101 | |
| 素波里ダム管理事務所 | 粕毛字鹿瀬内沢国有林 | 79-1101 | |
| 北教育事務所山本出張所 | 能代市御指南町 1-10 | 52-3369 | |
| 能代警察署 | 能代市日吉町 1-24 | 52-4311 | |
| 能代警察署二ツ井交番 | 能代市二ツ井町上野 82-15 | 73-3046 | |
| 能代警察署藤里駐在所 | 藤琴字鳥谷場 112-1 | 79-1110 | |

(2) 指定地方行政機関

| 名称 | 住所 | 電話番号 | 備考 |
|---------------------|----------------------|--------------|----|
| 能代河川国道事務所 | 能代市鹹淵字一本柳 97-1 | 70-1001 | |
| 能代河川国道事務所 二ツ井出張所 | 能代市二ツ井町荷上場 字中島 26 | 73-5432 | |
| 米代西部森林管理署 | 能代市御指南町 3-45 | 54-5511 | |
| 真名子森林事務所 | 藤琴字三ツ谷脇 72 | 79-2912 | |
| 藤里森林生態系保全センター | 藤琴字大関添 24-3 | 79-1003 | |
| 東北農政局秋田地域センター | 秋田市山王 7 丁目 1-5 | 018-862-5612 | |
| 能代労働基準監督署 | 能代市末広町 4-20 | 52-6151 | |
| 能代公共職業安定所 | 能代市緑町 5-29 | 54-7311 | |

(3) 指定公共機関

| 名称 | 住所 | 電話番号 | 備考 |
|----------------------|----------------|--------------|----|
| 東日本電信電話(株)秋田支店 | 秋田市中通 4 丁目 4-4 | 018-836-8781 | |
| 東北電力(株)能代営業所 | 能代市富町 4-36 | 52-7881 | |
| 日本通運株能代支店 | 能代市下悪戸 70-2 | 58-4111 | |
| ヤマト運輸(株)秋田主管支店 | 秋田市御所野湯本 2-1-1 | 018-839-3290 | |
| 日本赤十字社秋田県支部 | 秋田市旭北栄町 1-5 | 018-864-2731 | |
| 日本放送協会NHK (秋田放送局) | 秋田市東通仲町 4-2 | 018-825-8141 | |
| 藤琴郵便局 | 藤琴字家の後 68-1 | 79-1100 | |

(4) 指定地方公共機関

| 名称 | 住所 | 電話番号 | 備考 |
|--------------|-------------------|--------------|----|
| 藤琴土地改良区 | 藤琴字家の後 14 | 79-1533 | |
| 秋北バス(株)能代営業所 | 能代市浜通町 3-10 | 52-5356 | |
| 能代市山本郡医師会 | 能代市檜山字新田沢 105 | 58-2581 | |
| (株)秋田放送 | 秋田市山王 7-9-42 | 018-824-8520 | |
| 秋田テレビ(株) | 秋田市八橋本町 3-2-14 | 018-866-6131 | |
| 秋田朝日放送(株) | 秋田市川尻町大川反 233-209 | 018-866-5111 | |
| (株)エフエム秋田 | 秋田市八橋本町 3-7-10 | 018-824-1155 | |

(5) 公共的団体 (報道機関)

| 名称 | 住所 | 電話番号 | 備考 |
|------------|------------------|---------|----|
| 秋田魁新報能代支局 | 能代市中和 1 丁目 16-27 | 54-1550 | |
| 北羽新報社二ツ井支局 | 能代市二ツ井町三千刈 80-31 | 73-4036 | |

(農林漁業関係機関、団体)

| 名称 | 住所 | 電話番号 | 備考 |
|-------------------------|-----------------|--------------|----|
| 秋田県農業共済組合連合 会県北家畜診療所 | 北秋田市脇神字高村岱 94-1 | 0186-62-0773 | |
| 山本農業共済組合 | 能代市字中川原 33-43 | 54-5540 | |
| あきた白神農業協同組合 | 能代市富町 2-3 | 52-5191 | |
| あきた白神農協藤里支店 | 藤琴字藤琴 58 | 79-1145 | |
| 白神森林組合 | 能代市字中川原 33-45 | 54-9300 | |
| 白神森林組合藤里支所 | 藤琴字家の後 14 | 79-1562 | |

(社会福祉協議会・商工会)

| 名称 | 住所 | 電話番号 | 備考 |
|-------------------------|---------------|---------|----|
| 藤里町社会福祉協議会 | 藤琴字三ツ谷脇 40 | 79-2848 | |
| 福祉の拠点「こみっと」 | 藤琴字三ツ谷脇 110-1 | 88-8083 | |
| 自立訓練生活訓練事業所 「くまげらの館」 | 藤琴字三ツ谷脇 110-1 | 88-8514 | |
| 生活支援ハウス 「ぶなっち」 | 藤琴字三ツ谷脇 12-7 | 79-3011 | |
| 藤里町商工会 | 藤琴字大関添 6-1 | 79-1529 | |

(金融機関)

| 名称 | 住所 | 電話番号 | 備考 |
|-----------|------------------|---------|----|
| 秋田銀行藤里支店 | 藤琴字藤琴 53 | 79-1115 | |
| 北都銀行二ツ井支店 | 能代市二ツ井町字三千苺 44-8 | 73-2611 | |

(婦人会)

| 名称 | 住所 | 電話番号 | 備考 |
|------------------------------|--------------------------|---------|----|
| 藤里町連合婦人会 (粕毛・大沢・米田・藤琴婦人会) | 藤琴字家の後 67 (藤里町教育委員会内) | 79-1327 | |

(6) 防災上重要な機関 (消防本部)

| 名称 | 住所 | 電話番号 | 備考 |
|----------------------|-----------------|---------|----|
| 能代山本広域市町村圏 組合消防本部 | 能代市緑町 2-22 | 52-3311 | |
| 二ツ井消防署 | 能代市二ツ井町字中坪 41-4 | 73-2327 | |
| 二ツ井消防署藤里分署 | 粕毛字家の下 9-2 | 79-1119 | |

(医療機関等)

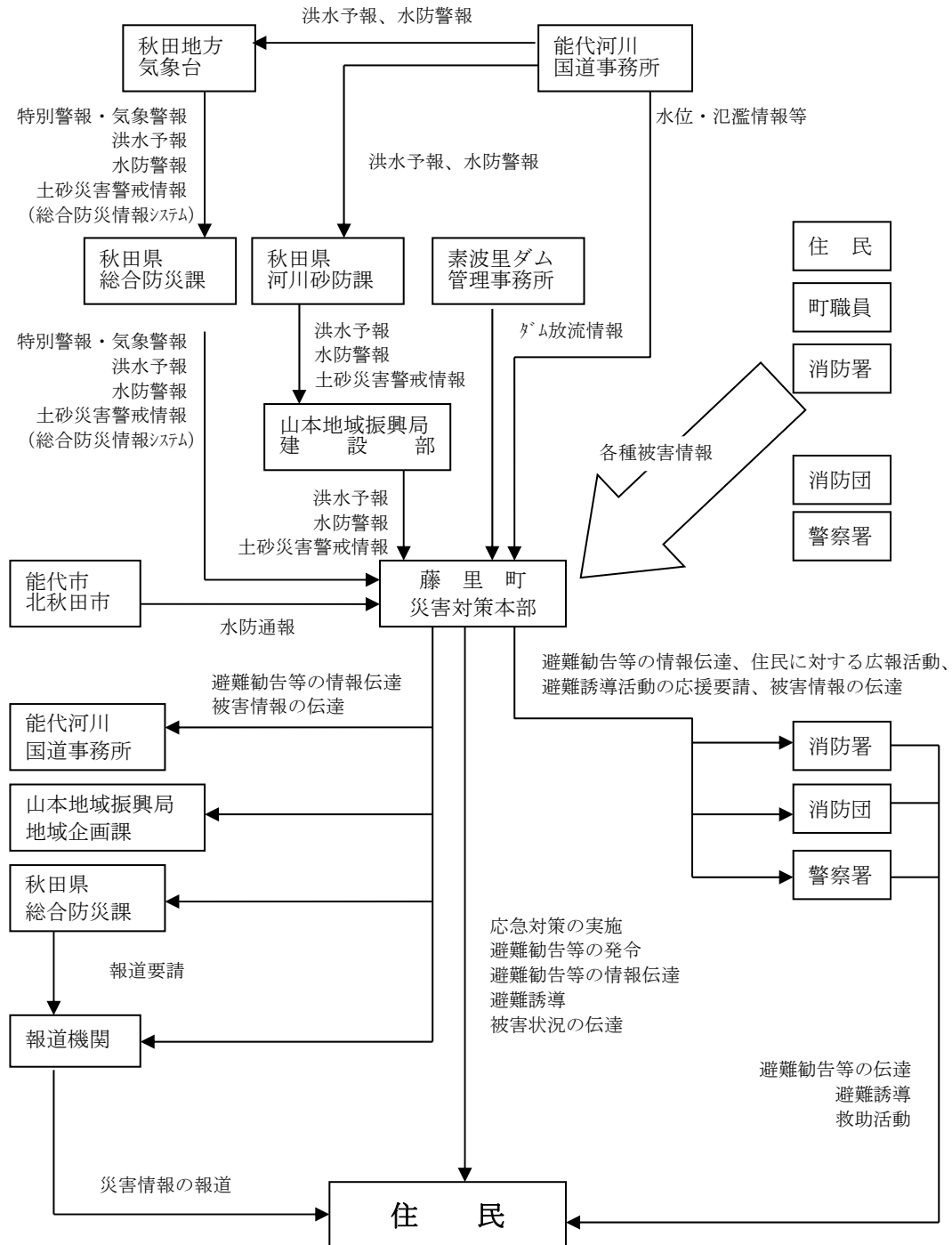
| 名称 | 住所 | 電話番号 | 備考 |
|-------------------------|----------------------|---------|----|
| 町営歯科診療所 | 藤琴字家の後 33-30 | 79-1330 | |
| 医療法人双山会 森岳温泉病院附属山下医院 | 藤琴字藤琴 208 | 79-1111 | |
| 門田整骨院 | 藤琴字家の後 113 | 79-1118 | |
| 関医院 | 能代市二ツ井町荷上場字鍋良子出口 102 | 73-2811 | |
| 荒谷医院 | 能代市二ツ井町三千刈 64-6 | 73-4030 | |
| 金田医院 | 能代市二ツ井町比井野 94 | 73-2511 | |
| 秋田社会保険病院 | 能代市緑町 5-22 | 52-3271 | |
| 能代山本医師会病院 | 能代市檜山字新田沢 105-11 | 58-3311 | |
| 能代厚生医療センター | 能代市落合字上前田地内 | 52-3111 | |

(福祉施設等)

| 名称 | 住所 | 電話番号 | 備考 |
|------------------|------------------|---------|----|
| 障害者支援施設「虹のいえ」 | 矢坂字下一の坂 2-1 | 79-1234 | |
| グループホーム「男子寮 虹」 | 大沢字荒川 37 | 79-1393 | |
| グループホーム「えんじょい」 | 藤琴字大関添 183 | 79-1870 | |
| グループホーム「すずらん」 | 藤琴字大関添 27 | 79-1601 | |
| グループホーム「どんぐりハウス」 | 粕毛字春日野 42-1 | 79-1237 | |
| グループホーム「ふじこと」 | 藤琴三ツ谷脇 78-2、79-2 | ※5月開所予定 | |
| 特別養護老人ホーム「藤里」 | 矢坂字上野蟹子沢 92 | 79-1200 | |
| グループホーム「美里園」 | 藤琴字家の後 135-5 | 79-2880 | |
| 藤里保育園 | 藤琴字三ツ谷脇 38-1 | 79-2720 | |

第2 情報の収集・伝達に関する資料

2-1 災害時通報指示（命令）伝達系統図



2-2 地震時に想定される状況

地震時に想定される状況（震度5弱以上） — 気象庁 —

| 計測震度 | 階級 | 人間 | 屋内の状況 | 屋外の状況 | 木造建物 | 鉄筋コンクリート建物 | ライフライン | 地盤・斜面 |
|------|----------|----------------------------------|---------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|
| 4.5 | 5 (弱) | 多くの人が身の安全を図ろうとする。一部の人は行動に支障を感じる。 | つり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。座りの悪い置物の多くが倒れ、家具が移動することがある。 | 窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。補強されていないブロック塀が崩れることがある。道路に被害が生じることがある。 | 耐震性の低い住宅では、壁や柱が破損するものがある。 | 耐震性の低い建物では、壁などに亀裂が生じるものがある。 | 安全装置が作動し、ガスが遮断される家庭がある。まれに水道管の被害が発生し、断水することがある。 | 軟弱な地盤で、亀裂が生じることがある。山地で落石、小さな崩壊が生じることがある。 |
| | | | | | | | | |
| 5.5 | 6 (弱) | 立っていることが困難になる。 | 固定していない重い家具の多くが移動、転倒する。開かなくなるドアが多い。 | かなりの建物で壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。 | 耐震性の低い住宅では、倒壊するものがある。耐震性の高い住宅でも、壁や柱が破損するものがある。 | 耐震性の低い建物では、壁、柱が破損するものがある。耐震性の高い建物でも壁、梁、柱などに大きな亀裂が生じるものがある。 | 家庭などにガスを供給するための導管、主要な水道管に被害が発生する。[一部の地域でガス、水道の供給が停止し、停電することもある。] | 地割れや山崩れなどが発生することがある。 |
| | | | | | | | | |
| 6.5 | 7 | 揺れにほんろうされ、自分の意思で行動できない。 | ほとんどの家具が大きく移送し、飛ぶものもある。 | ほとんどの建物で壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されているブロック塀も破損するものがある。 | 震性の高い住宅でも、傾いたり、大きく破損するものがある。 | 耐震性の高い建物でも傾いたり、大きく破損するものがある。 | [広い地域で電気、ガス、水道の供給が停止する。] | 大きな地割れ、地すべりや山崩れが発生し、地形が変わることもある。 |

*ライフラインの[]内の事項は、電気、ガス、水道の供給状況を参考として記載したものである。

注) 計測震度とは、その時点における揺れの強さを数値化したもので、震度計により計測されます。

一般に発表される震度階級は、計測震度から換算されます。

2-3 災害状況調書（県の報告様式）

1号様式

(1) 災害概況報告

()受信者氏名 _____

災害名 _____ (第 報)

| | |
|-----------------|-----------|
| 報告日時 | 年 月 日 時 分 |
| 都道府県 | |
| 市 町 村 (消防本部) | |
| 報告者名 | |

| | | | | | | | | | | |
|---------|-------------|--------|---|----|------|-----------|----|---|------|---|
| 災害の概況 | 発生場所 | | | | 発生日時 | 年 月 日 時 分 | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 被害の状況 | 死傷者 | 死者 | 人 | 不明 | 人 | 住家 | 全壊 | 棟 | 一部損壊 | 棟 |
| | | 負傷者 | 人 | 計 | 人 | | 半壊 | 棟 | 床上浸水 | 棟 |
| | | | | | | | | | | |
| 応急対策の状況 | 災害対策本部の設置状況 | (都道府県) | | | | (市町村) | | | | |
| | | | | | | | | | | |

(注) 第一報については、原則として、覚知後30分以内で可能な限り早く、分かる範囲で記録して報告すること。(確認が取れていない事項については、確認が取れていない旨(「未確認」等)を記入して報告すること。)

(2) 被害状況即報・災害確定報告

2号様式

| 都道府県 | | | | 区 分 | | 被 害 | | | | |
|------|------------|-----|-----------|-------------|-------------|-----|------|----|----|--|
| 災害名 | 災害名 | | | 田 | 流失・埋没 | h a | | | | |
| | 第 報 | | | | 冠 水 | h a | | | | |
| 報告番号 | [月 日 時現在] | | | 畑 | 流失・埋没 | h a | | | | |
| | | | | | 冠 水 | h a | | | | |
| 報告者名 | | | | 文教施設 | | 箇所 | | | | |
| | | | | 病 院 | | 箇所 | | | | |
| 区 分 | | 被 害 | | 道 路 | | 箇所 | | | | |
| 人的被害 | 死 者 | | 人 | そ の 他 | 橋りょう | | 箇所 | | | |
| | 行方不明者 | | 人 | | 河 川 | | 箇所 | | | |
| | 負傷者 | 重傷 | | | 人 | 港 湾 | | 箇所 | | |
| | | 軽傷 | | | 人 | 砂 防 | | 箇所 | | |
| 住家被害 | 全 壊 | | 棟 | | そ の 他 | | 清掃施設 | | 箇所 | |
| | | | 世帯 | | | | 崖くずれ | | 箇所 | |
| | | | 人 | | | | 鉄道不通 | | 箇所 | |
| | 半 壊 | | 棟 | | | | 被害船舶 | | 隻 | |
| | | | 世帯 | | | | 水 道 | | 戸 | |
| | | | 人 | | | | 電 話 | | 回線 | |
| | 一部損壊 | | 棟 | | | | 電 気 | | 戸 | |
| | | | 世帯 | | | | ガ ス | | 戸 | |
| | | | 人 | ブロック塀等 | | | 箇所 | | | |
| | 床上浸水 | | 棟 | 農地・農業用施設 | | | 箇所 | | | |
| | | | 世帯 | | | | | | | |
| | | | 人 | | | | | | | |
| 床下浸水 | | 棟 | り 災 世 帯 数 | | 世帯 | | | | | |
| | | 世帯 | り 災 者 数 | | 人 | | | | | |
| | | 人 | 火災発生 | | 建 物 | 件 | | | | |
| 非住家 | 公共建物 | | 棟 | 危 険 物 | | 件 | | | | |
| | そ の 他 | | 棟 | そ の 他 | | 件 | | | | |

| 区 分 | | 被 害 | | 災害対策本部等の設置状況 | 都道府県 | | | |
|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-----------|--------------|------|----|--|--|
| 公共文教施設 | 千円 | | | | | | | |
| 農林水産業施設 | 千円 | | | | | | | |
| 公共土木施設 | 千円 | | | | | | | |
| その他の公共施設 | 千円 | | | | | | | |
| 小 計 | 千円 | | | | | | | |
| 公共施設被害市町村数 | 団体 | | | | | | | |
| そ の 他 | 農 産 被 害 | 千円 | | 災害救助法適用市町村名 | 計 | 団体 | | |
| | 林 産 被 害 | 千円 | | | | | | |
| | 畜 産 被 害 | 千円 | | | | | | |
| | 水 産 被 害 | 千円 | | | | | | |
| | 商 工 被 害 | 千円 | | | | | | |
| | 住 家 被 害 | 千円 | | | | | | |
| | 非住家被害 | 千円 | | | | | | |
| | そ の 他 | 千円 | | | | | | |
| 被 害 総 額 | 千円 | | 消防団員出動延人数 | 人 | | | | |
| 備 考 | 災害発生場所 災害発生年月日 災害の種類概況 応急対策の状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防、水防、救急等消防機関の活動状況 ・ 避難の勧告・指示の状況 ・ 避難場所の設置状況 ・ 他の地方公共団体への応援要請、応援活動の状況 ・ 自衛隊の派遣要請、出動状況 | | | | | | | |

(注) 即報にあつては被害額を省略することができる。

(3) 災害年報

3号様式

市町村名

| 区分 | | 災 害 名 | | | | | | | 計 |
|------|-------|-------|-----|--|--|--|--|--|---|
| | | 発生年月日 | | | | | | | |
| 人的被害 | 死 者 | | 人 | | | | | | |
| | 行方不明者 | | 人 | | | | | | |
| | 負傷者 | 重傷 | 人 | | | | | | |
| | | 軽傷 | 人 | | | | | | |
| 住家災害 | 全 壊 | | 棟 | | | | | | |
| | | | 世帯 | | | | | | |
| | | | 人 | | | | | | |
| | 半 壊 | | 棟 | | | | | | |
| | | | 世帯 | | | | | | |
| | | | 人 | | | | | | |
| | 一部損壊 | | 棟 | | | | | | |
| | | | 世帯 | | | | | | |
| | | | 人 | | | | | | |
| | 床上浸水 | | 棟 | | | | | | |
| | | | 世帯 | | | | | | |
| | | | 人 | | | | | | |
| 床下浸水 | | 棟 | | | | | | | |
| | | 世帯 | | | | | | | |
| | | 人 | | | | | | | |
| 非住家 | 公共建物 | | 棟 | | | | | | |
| | その他 | | 棟 | | | | | | |
| その他の | 田 | 流失・埋没 | h a | | | | | | |
| | | 冠 水 | h a | | | | | | |
| | 畑 | 流失・埋没 | h a | | | | | | |
| | | 冠 水 | h a | | | | | | |
| | 学 校 | | 箇所 | | | | | | |
| | 病 院 | | 箇所 | | | | | | |
| | 道 路 | | 箇所 | | | | | | |
| | 橋りょう | | 箇所 | | | | | | |
| | 河 川 | | 箇所 | | | | | | |
| | 港 湾 | | 箇所 | | | | | | |
| | 砂 防 | | 箇所 | | | | | | |
| | 水 道 | | 箇所 | | | | | | |
| | 清掃施設 | | 箇所 | | | | | | |

市町村名

| 区分 | 災害名 | | | | | | | 計 |
|------------|--------|----|----|----|----|----|----|---|
| | 発生年月日 | | | | | | | |
| その他 | 崖くずれ | 箇所 | | | | | | |
| | 鉄道不通 | 箇所 | | | | | | |
| | 船舶被害 | 隻 | | | | | | |
| | 水道被害 | 戸 | | | | | | |
| | 通信被害 | 回線 | | | | | | |
| | 電気被害 | 戸 | | | | | | |
| | ガス被害 | 戸 | | | | | | |
| | ブロック塀等 | 箇所 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| り災世帯数 | 世帯 | | | | | | | |
| り災者数 | 人 | | | | | | | |
| 公立文教施設 | 千円 | | | | | | | |
| 農林水産業施 | 千円 | | | | | | | |
| 公共土木施設 | 千円 | | | | | | | |
| その他公共施 | 千円 | | | | | | | |
| 小計 | 千円 | | | | | | | |
| 公共施設被害市町村数 | 団体 | | | | | | | |
| その他 | 農産被害 | 千円 | | | | | | |
| | 林産被害 | 千円 | | | | | | |
| | 畜産被害 | 千円 | | | | | | |
| | 水産被害 | 千円 | | | | | | |
| | 商工被害 | 千円 | | | | | | |
| | 住家被害 | 千円 | | | | | | |
| | 非住家被害 | 千円 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | その他 | 千円 | | | | | | |
| 被害総額 | 千円 | | | | | | | |
| 市町村災害対策 | 設置 | 月日 | 月日 | 月日 | 月日 | 月日 | 月日 | |
| 本部 | 解散 | 月日 | 月日 | 月日 | 月日 | 月日 | 月日 | |
| 消防署員出動延人数 | 人 | | | | | | | |
| 消防団員出動延人数 | 人 | | | | | | | |

第3 災害援護に関する資料

3-1 藤里町災害弔慰金の支給等に関する条例

昭和49年6月11日

条例第19号

第1章 総則

(目的)

第1条 この条例は、災害弔慰金の支給等に関する法律(昭和48年法律第82号。以下「法」という。)及び災害弔慰金の支給等に関する法律施行令(昭和48年政令第374号。以下「令」という。)の規定に準拠し、暴風、豪雨等の自然災害により死亡した町民の遺族に対する災害弔慰金の支給を行い、自然災害により精神又は身体に著しい障害を受けた町民に災害障害見舞金の支給を行い、並びに自然災害により被害を受けた世帯の世帯主に対する災害援護資金の貸付けを行い、もって町民の福祉及び生活の安定に資することを目的とする。

(定義)

第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の定義は、それぞれ当該各号に掲げるところによる。

- (1) 災害、暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波その他異常な自然現象により被害が生ずることをいう。
- (2) 町民 災害により被害を受けた当時、この町の区域内に住所を有した者をいう。

第2章 災害弔慰金の支給

(災害弔慰金の支給)

第3条 町は、町民が令第1条に規定する災害(以下この章及び次章において単に「災害」という。)により死亡したときは、その者の遺族に対し、災害弔慰金の支給を行うものとする。

(災害弔慰金を支給する遺族)

第4条 災害弔慰金を支給する遺族の範囲は、法第3条2項の遺族の範囲とし、その順位は次に掲げるとおりとする。

- (1) 死亡者の死亡当時において、死亡者により生計を主として維持していた遺族を先にし、その他の遺族を後にする。
- (2) 前号の場合において、同順位の遺族については、次に掲げる順序とする。

ア 配偶者

イ 子

ウ 父母

エ 孫

オ 祖父母

(3) 死亡者の配偶者、子、父母、孫又は祖父母がいずれも存しない場合で、死亡者の兄弟姉妹（死亡者の死亡当時その者と同居し、又は生計を同じくしていた者に限る。）があるときは、その者。

2 前項の場合において、同順位の父母については、養父母を先にし、実父母を後にし、同順位の祖父母については養父母の父母を先にし、実父母の父母を後にし、父母の養父母を先にし、実父母を後にする。

3 遺族が遠隔地にある場合その他の事情により、前2項の規定により難しいときは、前2項の規定にかかわらず、第1項第1号及び第2号の遺族のうち、町長が適当と認める者に支給することができる。

4 前各号の場合において、災害弔慰金を受けるべき同順位の遺族が2人以上あるときは、その1人に対してした支給は、全員に対しなされたものとみなす。

(災害弔慰金の額)

第5条 災害により死亡した者1人当たりの災害弔慰金の額は、その死亡者が死亡当時において、その死亡に関し災害弔慰金を受けることができることとなる者の生計を主として維持していた場合にあつては300万円とし、その他の場合にあつては150万円とする。ただし、死亡者がその死亡に係る災害に関し既に次章に規定する災害障害見舞金の支給を受けている場合は、これらの額から当該支給を受けた災害障害見舞金の額を控除した額とする。

(死亡の推定)

第6条 災害の際現にその場に居合わせた者についての死亡の推定については、法第4条の規定によるものとする。

(支給の制限)

第7条 弔慰金は、次の各号に掲げる場合には支給しない。

(1) 当該死亡者の死亡が、その者の故意又は重大な過失により生じたものである場合

(2) 令第2条に規定する場合

(3) 災害に際し、町長の避難の指示に従わなかったことその他の特別の事情があるため、町長が支給を不相当と認めた場合

(支給の手続)

第8条 町長は、災害弔慰金の支給を行うべき事由がある認めるときは、規則で定めるところにより支給を行うものとする。

2 町長は、災害弔慰金の支給に関し遺族に対し、必要な報告又は書類の提出を求めることができる。

第3章 災害障害見舞金の支給

(災害障害見舞金の支給)

第9条 町は町民が災害により負傷し、又は疾病にかかり、治ったとき（その症状が固定したときを含む。）に法別表に掲げる程度の障害があるときは、当該住民（以下「障害者」という。）に対し災害障害見舞金の支給を行うものとする。

(災害障害見舞金の額)

第 10 条 障害者 1 人当たりの災害障害見舞金の額は、当該障害者が災害により負傷し、又は疾病にかかった当時においてその属する世帯の生計を主として維持していた場合にあっては 150 万円とし、その他の場合にあっては 75 万円とする。

(準用規定)

第 11 条 第 7 条及び第 8 条の規定は、災害障害見舞金について準用する。

第 4 章 災害援護資金の貸付け

(災害援護資金の貸付け)

第 12 条 町は、令第 3 条に掲げる災害により、法第 10 条第 1 項各号に掲げる被害を受けた世帯の町民である世帯主に対し、その生活の立て直しに資するため、災害援護資金の貸し付けを行うものとする。

2 前項に掲げる世帯は、その所得について法第 10 条第 1 項に規定する要件に該当するものでなければならない。

(災害援護資金の限度額等)

第 13 条 災害援護資金の 1 災害における 1 世帯当たりの貸付限度額は、災害による当該世帯の被害の種類及び程度の応じ、それぞれ次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 療養に要する期間がおおむね 1 月以上である世帯主の負傷（以下「世帯主の負傷」という。）があり、かつ次のいずれかに該当する場合

ア 家財についての被害金額がその家財の価額のおおむね 3 分の 1 以上である損害（以下「家財の損害」という。）及び住居の損害がない場合 100 万円

イ 家財の損害があり、かつ、住居の損害がない場合 180 万円

ウ 住居が半壊した場合 190 万円

エ 住居が全壊した場合 250 万円

(2) 世帯主の負傷がなく、かつ、次のいずれかに該当する場合

ア 家財の損害があり、かつ、住居の損害がない場合 100 万円

イ 住居が半壊した場合 110 万円

ウ 住居が全壊した場合（エの場合を除く。） 170 万円

エ 住居の全体が滅失若しくは流失した場合 250 万円

(3) 第 1 号のウ又は前号のイ若しくはウにおいて、被災した住居を建て直すに際しその住居の残存部分を取り壊さざるを得ない場合等特別の事情がある場合には、「190 万円」とあるのは「250 万円」と、「110 万円」とあるのは「170 万円」と、「170 万円」とあるのは「250 万円」と読み替えるものとする。

2 災害援護資金の償還期間は 10 年とし、据置期間はそのうち 3 年（令第 7 条第 2 項括弧書の場合は、5 年）とする。

(利 率)

第 14 条 災害援護資金は、据置期間中は無利子とし、据置期間経過後はその利率を延滞の場合を除き年 3 % とする。

(償還等)

第 15 条 災害援護資金は、年賦償還とする。

2 償還方法は、元利均等償還の方法とする。ただし、貸付金の貸付けを受けた者は、いつでも繰上償還をすることができる。

3 償還免除、保証人、一時償還、違約金及び償還金の支払猶予については、法第 13 条第 1 項、令第 8 条から第 12 条までの規定によるものとする。

第 5 章 補 則

(藤里町行政手続条例の適用除外)

第 16 条 この条例の規定に基づく災害弔慰金の支給等に関する処分については、藤里町行政手続条例（平成 8 年藤里町条例第 24 号）第 2 章及び第 3 章の規定は、適用しない。

(規則への委任)

第 17 条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和 50 年 3 月 18 日条例第 5 号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和 51 年 12 月 22 日条例第 35 号）

この条例は、公布の日から施行し、改正後の第 5 条の規定は、昭和 51 年 9 月 7 日以後に生じた災害により死亡した住民の遺族に対する災害弔慰金の支給について、改正後の第 10 条第 1 項の規定は当該災害により被害を受けた世帯の世帯主に対する災害援護支援金の貸付けについて適用する。

附 則（昭和 53 年 6 月 17 日条例第 20 号）

この条例は、公布の日から施行し、改正後の第 5 条の規定は昭和 53 年 1 月 14 日以後に生じた災害により死亡した住民の遺族に対する災害弔慰金の支給について、改正後の第 10 条第 1 項の規定は当該災害により被害を受けた世帯の世帯主に対する災害援護支援金の付けについて適用する。

附 則（昭和 56 年 6 月 18 日条例第 28 号）

この条例は、公布の日から施行し、改正後の第 5 条の規定は、昭和 55 年 12 月 14 日以後に生じた災害により死亡した住民の遺族に対する災害弔慰金の支給について、改正後の第 10 条第 1 項の規定は当該災害により被害を受けた世帯の世帯主に対する災害援護支援金の貸付けについて適用する。

附 則（昭和 57 年 12 月 6 日条例第 30 号）

この条例は、公布の日から施行し、改正後の第 9 条、第 10 条及び第 11 条の規定は、昭和 57 年 7 月 10 日以後に生じた災害により負傷し、又は疾病にかかった住民に対する災害障害見舞金の支給について適用する。

附 則（昭和 62 年 3 月 20 日条例第 12 号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成 8 年 9 月 19 日条例第 24 号）抄
（施行期日）

1 この条例は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 23 年 12 月 22 日条例第 23 号）

この条例は、公布の日から施行し、この条例によるによる改正後の第 4 条第 1 項第 3 号の規定は、平成 23 年 3 月 11 日以後に生じた災害に係る災害弔慰金について適用する。

3-2 藤里町災害弔慰金の支給等に関する条例施行規則

昭和49年6月15日

規則第8号

第1章 総則

(目的)

第1条 この規則は、災害弔慰金の支給等に関する条例（昭和49年藤里町条例第19号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

第2章 災害弔慰金の支給

(支給の手続)

第2条 町長は、条例第3条の規定により災害弔慰金を支給するときは、次に掲げる事項の調査を行ったうえ災害弔慰金の支給を行うものとする。

- (1) 死亡者（行方不明者を含む。以下同じ。）の氏名、性別、生年月日
- (2) 死亡（行方不明を含む。）の年月日及び死亡の状況
- (3) 死亡者の遺族に関する事項
- (4) 支給の制限に関する事項
- (5) 前各号に掲げるもののほか、町長が必要と認める事項

(必要書類の提出)

第3条 町長は、この町の区域外で死亡した町民の遺族に対し、死亡地の官公署の発行する被災証明書を提出させるものとする。

2 町長は、町民でない遺族に対しては、遺族であることを証明する書類を提出させるものとする。

第3章 災害障害見舞金の支給

(支給の手続)

第4条 町長は、条例第9条の規定により災害障害見舞金を支給するときは、次に掲げる事項の調査を行ったうえ災害障害見舞金の支給を行うものとする。

- (1) 障害者の氏名、性別、生年月日
- (2) 障害の原因となる負傷又は疾病の状況となった年月日及び負傷又は疾病の状況
- (3) 障害の種類及び程度に関する事項
- (4) 支給の制限に関する事項
- (5) 前各号に掲げるもののほか、町長が必要と認める事項

(必要書類の提出)

第5条 町長は、この町の区域外で障害の原因となる負傷又は疾病の状況となった町民に対し、負傷し、又は疾病にかかった地の官公署の発行する被災証明書を提出させるものとする。

2 町は、障害者に対し、災害弔慰金の支給等に関する法律（昭和48年法律第82号）別表に規定する障害を有することを証明する医師の診断書（様式第1号）を提出させるものとする。

第4章 災害援護資金の貸付け

(借入れの申出)

第6条 災害援護資金（以下「資金」という。）の貸付けを受けようとする者（以下「借入申込者」という。）は、次に掲げる事項を記載した借入申込書（様式第2号）を町長に提出しなければならない。

- (1) 借入申込者の住所、氏名及び生年月日
- (2) 貸付けを受けようとする資金の金額、償還の期間及び方法
- (3) 貸付けを受けようとする理由及び資金の用途についての計画
- (4) 保証人となるべき者に関する事項
- (5) 前各号に掲げるもののほか、町長が必要と認める事項

2 借入申込書には、次に掲げる書類を添えなければならない。

- (1) 世帯主の負傷を理由とする借入申込書にあっては、医師の療養見込期間及び療養概算額を記載した診断書
- (2) 被害を受けた日の属する年の前年（当該被害を1月から5月までの間に受けた場合にあっては前々年とする。以下この号において同じ。）において、他の市町村に居住していた借入申込者にあっては、当該世帯の前年の所得に関する当該市町村長の証明書
- (3) その他町長が必要と認めた書類

3 借入申込者は、借入申込書とその者の被災の日の属する月の翌月1日から起算して3月を経過するまでに提出しなければならない。

(調査)

第7条 町長は、借入申込書の提出を受けたときは、速やかに、その内容を検討のうえ、当該世帯の被害の状況、所得その他の必要な事項について調査を行うものとする。

(貸付けの決定)

第8条 町長は借入申込者に対して資金を貸付ける旨を決定したときは、貸付金の金額、償還期間及び償還方法を記載した貸付決定通知書（様式第3号）を借入申込者に交付するものとする。

2 町長は、借入申込者に対して、資金を貸付けない旨を決定したときは、貸付不承認決定通知書（様式第4号）を借入申込者に通知するものとする。

(借用書の提出)

第9条 貸付決定通知書の交付を受けた者は、速やかに保証人の連署した借用書（様式第5号）に、資金の貸付を受けた者（以下「借受人」という。）及び保証人の印鑑証明書を添えて町長に提出しなければならない。

(貸付金の交付)

第10条 町長は、前条の借用書と引き換えに貸付金を交付するものとする。

(償還の完了)

第 11 条 町長は、借受人が貸付金の償還を完了したときは、当該借受人に係る借用書及びこれに添えられた印鑑証明書を遅滞なく返還するものとする。

(繰上償還の申出)

第 12 条 繰上償還をしようとする者は、繰上償還申出(様式第 6 号)を町長に提出するものとする。

(償還金支払猶予)

第 13 条 借受人は、償還金の支払猶予を申請しようとするとき、支払猶予を受けようとする理由、猶予期間その他町長が必要と認める事項を記載した申請書(様式第 7 号)を町長に提出しなければならない。

2 町長は、支払猶予を認める旨を決定したときは、支払を猶予した期間その他町長が必要と認める事項を記載した支払猶予承認通知書(様式第 8 号)を、当該借受人に交付するものとする。

3 町長は、支払の猶予を認めない旨の決定をしたときは、支払猶予不承認通知書(様式第 9 号)を当該借受人に交付するものとする。

(違約金の支払免除)

第 14 条 借受人は、違約金の支払免除を申請しようとするときは、その理由を記載した申請書(様式第 10 号)を町長に提出しなければならない。

2 町長は、違約金の支払免除を認める旨を決定したときは、違約金の支払免除した期間及び支払を免除した金額を記載した違約金支払免除承認通知書(様式第 11 号)を当該借受人に交付するものとする。

3 町長は、違約金の支払免除を認めない旨を決定したときは、違約金支払免除不承認通知書(様式第 12 号)を当該借受人に交付するものとする。

(償還免除)

第 15 条 災害援護資金の償還未済額の全部又は一部の償還の免除を受けようとする者(以下「償還免除申請者」という。)は、償還免除を受けようとする理由とその他町長が必要と認める事項を記載した申請書(様式第 13 号)を町長に提出しなければならない。

2 前項の申請書には、次の各号に掲げるいずれかの書類を添えなければならない。

(1) 借受人の死亡を証する書類

(2) 借受人が精神若しくは身体に著しい障害を受けて貸付金を償還することができなくなったことを証する書類

3 町長は、償還の免除を認める旨を決定したときは、償還免除承認通知書(様式第 14 号)を当該償還免除申請者に交付するものとする。

4 町長は、償還免除を認めない旨を決定したときは、償還免除不承認通知書(様式第 15 号)を当該償還免除申請書に交付するものとする。

(督促)

第 16 号 町長は、償還金を納付期限まで納入しない者があるときは、督促状を発行するものとする。

(氏名又は住所の変更届)

第 17 条 借受人又は保証人について、氏名又は住所の変更等借用書に記載した事項に異動を生じたときは、借受人は速やかに、その旨を町長に氏名等変更届(様式第 16 号)を提出しなければならない。ただし、借受人が死亡したとき、同居の親族又は保証人が代ってその旨を届け出るものとする。

第 5 章 補 則

第 18 条 この規則に定めるもののほか、災害弔慰金及び災害障害見舞金の支給並びに災害援護資金の貸付けの手続きについて必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (昭和 57 年 12 月 16 日規則第 25 号)

この規則は、公布の日から施行し、改正後の第 4 条及び第 5 条の規定は、昭和 57 年 7 月 10 日以後に生じた災害により負傷し又は疾病にかかった住民に対する災害障害見舞金の支給について適用する。

3-3 藤里町災害見舞金給付規程

昭和54年9月1日

訓令第4号

(目的)

第1条 この訓令は、火災又は暴風、豪雨、豪雪、洪水、地震その他の異常な自然現象による災害により、被害を受けた罹災者に対し、見舞金の給付を行い町民の自立更生を助長することを目的とする。

(定義)

第2条 この訓令において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 「災害」とは、暴風、豪雨、豪雪、洪水、地震、落雷、地すべり、なだれ等の異常な自然現象又は火事若しくは爆発等をいう。
- (2) 「被災」とは、居住し、現に生計を営んでいる住家が被害を受けた状態をいう。
- (3) 「住家」とは、専ら自己の居住の用に供する建物をいう。
- (4) 「世帯」とは、藤里町に住所を有し、同一の住家において生計を一にしている実際の生活単位で、日々の消費生活において、各人の収入及び支出の全部または一部を共同している状態のものをいう。

(支給対象)

第3条 見舞金は、藤里町の行政区域内で発生した災害により、被災した住家が次のいずれかに該当する場合、当該被災した世帯に対し支給する。

- (1) 災害により死者又は行方不明者（世帯主及び配偶者並びに世帯主からみた3親等以内の親族が被災した場合に限る。）を出した世帯
- (2) 災害により、全焼、全壊、流失又は埋没した世帯
- (3) 災害により、半焼、半壊、半流失又は半埋没した世帯
- (4) 災害により、床上浸水又は土砂等がたい積した世帯
- (5) 災害により、屋根損壊又はトタン剥離した世帯
- (6) 前各号に掲げるもののほか、町長が特に必要と認めたもの

(見舞金の額)

第4条 見舞金の額は、別表に定めるところによる。

(支給制限)

第5条 次のいずれかに該当するときは、減額し、又は給付しないことができる。

- (1) 災害弔慰金の支給等に関する条例(昭和49年藤里町条例第19号)第3条の規定に該当する場合
- (2) 当該死亡者の死亡がその者の故意又は重大な過失により生じたものである場合
- (3) 火元である住家の者の放火等により、その住家が全焼又は半壊した場合
- (4) 災害に際し、町長の避難指示に従わなかったこと、その他の特別な事情があるため、町長が給付を不相当と認めた場合

(支給の手続き)

第6条 見舞金の支給にあたっては、関係機関による原因及び被災状況などの調査により、支給事由が適当であると認めるときに支給を行うものとする。

附 則

この訓令は、昭和54年7月28日発生の災害から適用する。

附 則(昭和55年6月26日訓令第2号)

この訓令は、昭和55年5月31日から適用する。

附 則(平成3年10月11日訓令第9号)

この訓令は、平成3年9月28日から適用する。

附 則(平成21年9月30日訓令第9号)

この訓令は、平成21年10月1日から施行する。

別表(第4条関係)

| 被 害 の 程 度 | | 金 額 |
|---------------|--------------------------------------|----------|
| 死者又は行方不明者 | 1世帯につき | 300,000円 |
| 全焼、全壊、流出、埋没 | 損失床面積7割以上又は改築しなければ居住できない状態のもの | 100,000円 |
| 半焼、半壊、半流出、半埋没 | 損失床面積2割以上7割未満であって補修を加える程度で居住できる状態のもの | 60,000円 |
| 床上浸水、土砂等たい積 | 浸水等が床面積の3割以上に及んだもの | 30,000円 |
| 屋根損壊、トタン剥離 | 2部屋以上又は住家面積の3割以上の天井、内壁、畳等に被害が及んだもの | 30,000円 |
| 町長が特に必要と認めたもの | | 町長の認める額 |

備考 本表に掲げる区分の2以上に該当する場合は、額の多い区分を適用し、重複して支給しない。

3-4 住宅の応急修理・住宅・土木・建築関係業者一覧

(1) 土木工事

| 事業所名 | 所在地 | 電話番号 | 備考 |
|----------|------------|---------|----|
| (株) 小山建設 | 藤琴字馬坂 28-1 | 79-1270 | |
| (有) 細田土木 | 大沢字向山下 16 | 79-1822 | |

(2) 電気工事

| 事業所名 | 所在地 | 電話番号 | 備考 |
|-----------|-----------------|---------|----|
| 津谷電気工事店 | 藤琴字鳥谷場 5-20 | 79-2675 | |
| 村岡電機 | 藤琴字藤琴 127-2 | 79-2007 | |
| (有) コヤマ電機 | 能代市二ツ井町字沢口 22-8 | 73-4217 | |

(3) 建築工事

| 事業所名 | 所在地 | 電話番号 | 備考 |
|-----------|--------------|---------|----|
| 石田工務店 | 藤琴字里栗 29-1 | 79-2702 | |
| フジ建設 | 粕毛字米田 72-1 | 79-1770 | |
| 伊藤工務店 | 粕毛字阿弥陀岱 84-7 | 79-2475 | |
| 土佐建設 | 藤琴字突山下 4-2 | 79-2705 | |
| (有) 中嶋工務店 | 藤琴字相ノ囷 22-9 | 79-1924 | |
| (有) フジ住建 | 矢坂字上野蟹子沢 2-9 | 79-2932 | |

(4) 板金・金物工事

| 事業所名 | 所在地 | 電話番号 | 備考 |
|---------|--------------|---------|------|
| 藤琴板金 | 藤琴字藤琴 167-9 | 79-2529 | |
| 石川板金工業所 | 大沢字蔵台 33 | 79-1298 | |
| 石岡板金 | 藤琴字大関添 158-2 | 79-2150 | |
| 伊勢板金 | 藤琴字大屋布 300-3 | 79-2863 | |
| 荒川工業所 | 藤琴字藤琴 101 | 79-2044 | 水道工事 |
| 三浦板金 | 藤琴字藤琴 233 | 79-1658 | |
| 芦名鉄工所 | 藤琴字沢尻 161 | 79-2770 | |

(5) 左官工事

| 事業所名 | 所在地 | 電話番号 | 備考 |
|------|-------------|---------|----|
| 小山左官 | 大沢字向山下 95-2 | 79-1707 | |
| 淡路左官 | 大沢字館の下 54 | 79-1412 | |
| 荒川左官 | 藤琴字金沢 30 | 79-2967 | |

(6) 塗装・内装・畳工事

| 事業所名 | 所在地 | 電話番号 | 備考 |
|---------|---------------|---------|----|
| 大誠企画塗装 | 藤琴字中小比内 110 | 79-1919 | |
| 大森ビル企画 | 藤琴字草苅野 161-15 | 79-2369 | |
| 共和塗装 | 粕毛字上谷地 10 | 79-2662 | |
| インテリア土佐 | 藤琴字上湯の沢 52 | 79-2713 | |
| 大友工業 | 藤琴字院内岱 159 | 79-1985 | |
| アワジ塗装 | 大沢字向山下 1-1 | 79-2360 | |

(7) 砕石採取販売

| 事業所名 | 所在地 | 電話番号 | 備考 |
|------------|--------------|---------|----|
| (有) 白神砕石販売 | 粕毛字田家 155 | 79-1331 | |
| 斎藤建材 (株) | 藤琴字鳥谷場 122-1 | 79-2556 | |

(8) 製材及木材販売

| 事業所名 | 所在地 | 電話番号 | 備考 |
|----------|---------------|---------|----|
| 丸上木材 (株) | 粕毛字阿弥陀岱 185-1 | 79-1035 | |
| (有)中嶋工務店 | 藤琴字相の囷 22-9 | 79-1924 | |

3-5 り災証明書の書式

| | | | |
|------|---|---|---|
| 証明番号 | | 第 | 号 |
| 平成 | 年 | 月 | 日 |

藤里町長 佐々木 文明 様

住 所 藤里町 字 番地

氏 名 _____ (印)
(電話番号 _____)

り 災 証 明 願

下記のとおり被害にあったことを証明願います。

記

1. 被害の日時 平成 年 月 日 午前・午後 時 分 頃

2. 被害の状況 _____

3. 被害の物件 住家・非住家（作業小屋・車庫・その他）・その他【 _____ 】

4. 被害の程度 全壊 半壊 一部破損【 _____ 】
破損による漏水 その他【 _____ 】

上記のとおり相違ないことを証明する。

平成 年 月 日
秋田県山本郡藤里町長 佐々木 文明 (印)

第4 避難、救出に関する資料

4-1 避難所施設一覧

(指定避難所)

| 番号 | 施設名 | 所在地 | 管理者等 | 電話番号 | 収容人員 | 収容地区 |
|----|-------------|-------------|-------------|---------|------|------|
| 1 | 藤里幼稚園 | 藤琴字鳥谷場 223 | 教育委員会 | 79-1563 | 100 | 藤琴地区 |
| 2 | 藤里小学校 | 藤琴字鳥谷場 218 | 藤里小学校長 | 79-2026 | 550 | 藤琴地区 |
| 3 | 藤里中学校 | 藤琴字草苺野 137 | 藤里中学校長 | 79-2024 | 650 | 藤琴地区 |
| 4 | 町民体育館 | 藤琴字家の後 60 | 教育委員会 | 79-1066 | 900 | 藤琴地区 |
| 5 | 土床体育館 | 粕毛字清水岱 91 | 教育委員会 | 79-2289 | 200 | 藤琴地区 |
| 6 | 総合開発センター | 藤琴字家の後 14 | 教育委員会 | 79-2117 | 300 | 藤琴地区 |
| 7 | 偕楽荘 | 藤琴字家の後 48-1 | 藤里町 | 79-1157 | 100 | 藤琴地区 |
| 8 | 婦人若者等活動促進施設 | 矢坂字坂本 18-1 | 矢坂地区活動推進協議会 | 79-1065 | 100 | 矢坂地区 |
| 9 | 粕毛交流センター | 粕毛字春日野 40 | 粕毛地区活動推進委員会 | 79-2446 | 100 | 粕毛地区 |
| 10 | 米田会館 | 粕毛字米田 77-2 | 米田地区活動推進協議会 | 79-1063 | 200 | 米田地区 |
| 11 | 大沢会館 | 大沢字向山下 93-8 | 大沢地区活動推進協議会 | 79-1559 | 180 | 大沢地区 |
| 12 | 中通会館 | 藤琴字上坊中 86 | 中通地区活動推進協議会 | 79-2716 | 200 | 中通地区 |
| 13 | 金沢体育館 | 藤琴字金沢 46-2 | 北部地区活動推進協議会 | 79-1555 | 150 | 北部地区 |
| 14 | 農村環境改善センター | 藤琴字下湯の沢 16 | 中通地区活動推進協議会 | 79-1379 | 150 | 中通地区 |
| 15 | 清流荘 | 藤琴字真名子 66-2 | くまげらの会 | 79-2976 | 50 | 北部地区 |

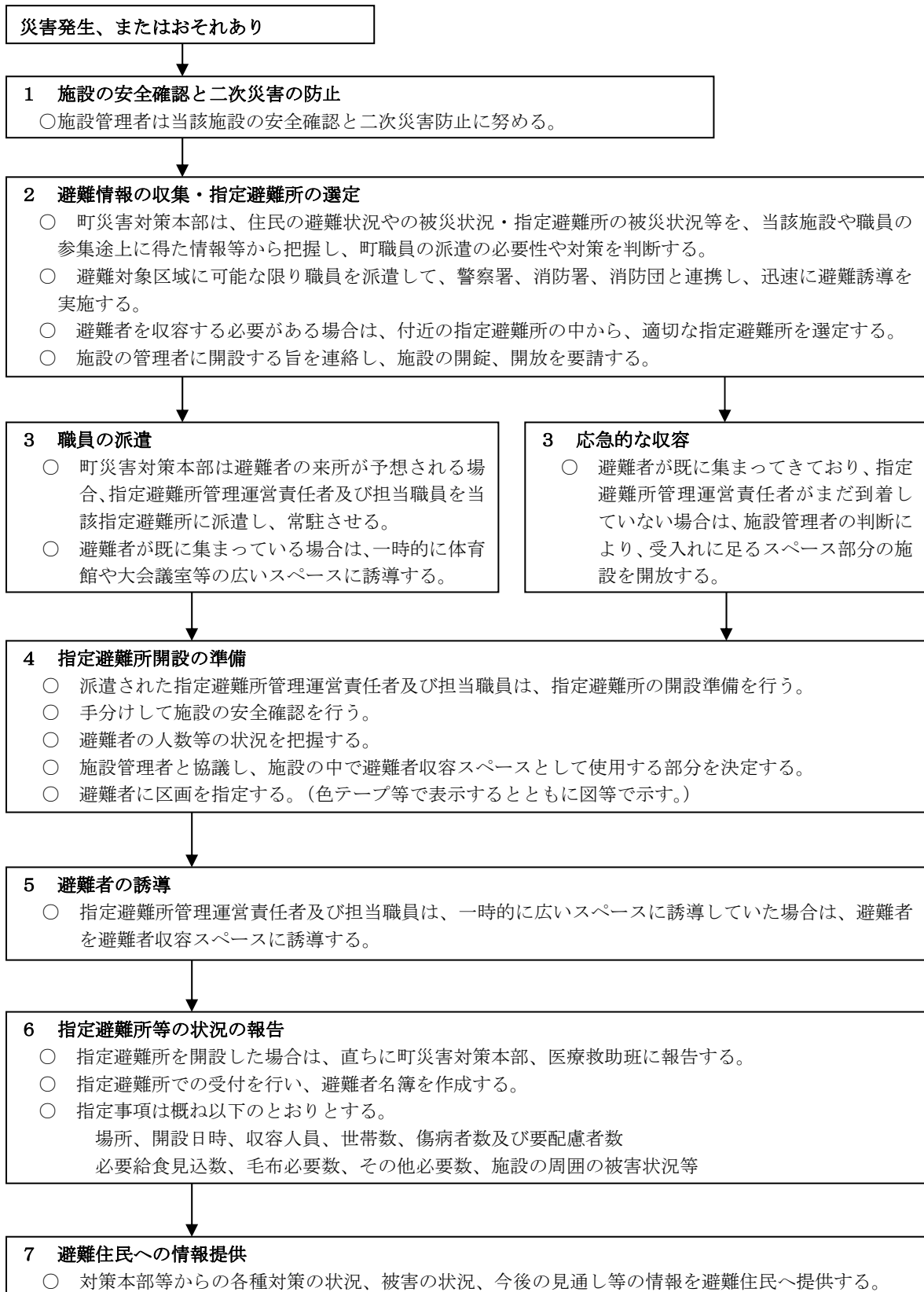
(指定緊急避難場所)

| 番号 | 名称 | 所在地 | 管理者等 | 電話番号 | 面積 m ² | 備考 |
|----|-------------|--------------|--------|---------|-------------------|----|
| 1 | 藤里幼稚園 | 藤琴字鳥谷場 223 | 教育委員会 | 79-1563 | 1,491 | |
| 2 | 藤里保育園 | 藤琴字三ツ谷脇 38-1 | 教育委員会 | 79-2720 | 200 | |
| 3 | 藤里小学校グラウンド | 藤琴字鳥谷場 218 | 藤里小学校長 | 79-2026 | 17,900 | |
| 4 | 藤里中学校グラウンド | 藤琴字草苺野 137 | 藤里中学校長 | 79-2024 | 17,911 | |
| 5 | 旧坊中小学校グラウンド | 藤琴字上坊中 86 | 教育委員会 | 79-2716 | 2,500 | |
| 6 | 旧米田小学校グラウンド | 粕毛字米田 67 | 教育委員会 | 79-1063 | 3,350 | |

(福祉避難所)

| 番号 | 名称 | 所在地 | 電話番号 |
|----|---------------|-------------|---------|
| 1 | 特別養護老人ホーム「藤里」 | 矢坂字上野蟹子沢 92 | 79-1200 |
| 2 | 藤里町社会福祉協議会 | 藤琴字三ツ谷脇 40 | 79-2848 |

4-2 指定避難所開設フロー図



4-3 避難に関する様式

様式第1

避難所状況報告書

(平成 年 月 日)

| | | | | | | | | | |
|------|----|------|----|---|---|---|---|---|---|
| 避難所 | | 避難所 | 開設 | 月 | 日 | 時 | 分 | | |
| | | 開閉日時 | 閉鎖 | 月 | 日 | 時 | 分 | | |
| 要員名 | 所属 | 氏名 | 日 | 時 | 分 | ～ | 日 | 時 | 分 |
| 及び | 所属 | 氏名 | 日 | 時 | 分 | ～ | 日 | 時 | 分 |
| 従事時間 | 所属 | 氏名 | 日 | 時 | 分 | ～ | 日 | 時 | 分 |

| 時刻現在 (時：分) | 世帯数 (世帯) | 人員 (人) | 内訳 | | 現場の概況等 |
|---------------|-------------|-----------|------|------|--------|
| | | | 男(人) | 女(人) | |
| : | | | | | |
| : | | | | | |
| : | | | | | |
| : | | | | | |
| : | | | | | |
| : | | | | | |
| : | | | | | |

| 氏名 | 年齢 | 性別 | 住所 |
|----|----|----|----|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

様式2

施 設 使 用 要 請 書

年 月 日

藤里町災害対策本部長

藤里町長

印

1. 要請事由

2. 使用目的

3. 使用施設名

4. 使用期間

自 年 月 日

至 年 月 日 (日間)

第5 災害応援、派遣に関する資料

5-1 自衛隊の派遣要請に関する資料

1 自衛隊への災害派遣要請

(1) 救援活動の内容（防衛省防災業務計画より抜すい）

災害派遣時に実施する救援活動の具体的内容は、災害の状況、他の救援機関等の活動状況の他都道府県知事等の要請内容、現地における部隊等の人員、装備等によって異なるが、通常次のとおりとする。

① 被害状況の把握

車両、航空機等状況に適した手段によって情報収集活動を行って被害の状況を把握する。

② 避難の援助

避難の命令等が発令され、避難、立ち退き等が行われる場合で必要があるときは、避難者の誘導、輸送等を行い、避難を援助する。

③ 遭難者等の搜索救助

行方不明者、傷者等が発生した場合は、通常他の救援活動に優先して搜索救助を行う。

④ 水防活動

堤防、護岸等の決壊に対しては、土のう作成、運搬、積み込み等の水防活動を行う。

⑤ 消防活動

火災に対しては、利用可能な消防車その他の防火用具（空中消火が必要な場合は航空機）をもって消防機関に協力して消火に当たるが、消火薬剤等は、通常関係機関の提供するものを使用するものとする。

⑥ 道路または水路の啓開

道路もしくは水路が損壊し、または障害物がある場合は、それらの啓開、または除去にあたる。

⑦ 応急医療、救護及び防疫

被災者に対し、応急医療、救護及び防疫を行うが、薬剤等は、通常関係機関の提供するものを使用するものとする。

⑧ 人員及び物資等の緊急輸送

救急患者、医師その他救援活動に必要な人員の予備救援物資の緊急輸送を実施する。この場合において航空機による輸送は、特に緊急を要すると認められるものについて行う。

⑨ 炊飯及び給水

被災者に対し、炊飯及び給水を実施する。

⑩ 救援物資の無償貸付または譲与

「防衛省所管に属する物品の無償貸付及び譲与に関する総理府令」（昭和33年総理府令第1号）に基づき、被災者に対し救援物資を無償貸付し、または譲与する。

⑪ 危険物の保安及び除去

能力上可能なものについて火薬類、爆発物危険物の保安措置及び除去を実施する。

⑫ その他

その他臨機の必要に対し、自衛隊の能力で対処可能なものについては、所要の措置をとる。

2 災害派遣要請文書の様式

| | | | | | | |
|----------------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------------|------|-----------|------------------|---|
| | 文書番号 | 第 | 号 | | | |
| | | 年 | 月 | 日 | | |
| 秋田県知事 | 様 | | | | | |
| | | 藤里町長 | | 印 | | |
| 自衛隊の災害派遣要請について（依頼） | | | | | | |
| このことについて、自衛隊法第 83 条の規定により自衛隊の派遣を、次のとおり依頼します。 | | | | | | |
| 1 | 災害の状況及び派遣要請の理由 | | | | | |
| (1) | 災害の種類 | 水害、地震、津波、風害、火災、土砂崩れ、遭難、交通事故、航空機救難、船舶救護、その他 | | | | |
| (2) | 災害発生時の日時 | 年 | 月 | 日 | 時 | 分 |
| (3) | 災害発生場所 | | | | | |
| (4) | 被害状況 | | | | | |
| (5) | 派遣要請の事由 | | | | | |
| 2 | 要請の日時 | 年 | 月 | 日 | 時 | 分 |
| 3 | 派遣を希望とする期間 | | | | | |
| | 年 | 月 | 日 | 時 | 分から、救出活動に必要とする時間 | |
| 4 | 派遣を希望する区域及び活動内容 | | | | | |
| (1) | 派遣希望区域 | | | | | |
| (2) | 活動内容 | | | | | |
| 5 | その他参考事項（判明している事項で良い） | | | | | |
| (1) | 現地において協力しうる団体、人員、機材等の数量及びその状況 | | | | | |
| (2) | 派遣部隊の宿営（宿泊）地又は宿泊施設の状況 | | | | | |
| (3) | 現地における要請者側の責任者及びその連絡方法 | | | | | |
| | ・連絡責任者 | 機関名 | 職・氏名 | 電話/FAX 番号 | | |
| | ・現地対策本部 | 機関名 | 職・氏名 | 電話/FAX 番号 | | |
| (4) | 派遣を希望する人員、車両、船舶、航空機等の数（明らかにできる場合に記載） | | | | | |
| （注）要請の依頼は、口頭又は電話等で行い、事後速やかに文書を提出すること | | | | | | |

5-2 秋田県林野火災空中消火運営実施要領

(趣旨)

第1 この要領は、「林野火災の予防及び消火活動について」(平成15年10月29日付け消防災発206号消防庁防災課長)並びに「秋田県地域防災計画」に基づき林野火災空中消火(以下「空中消火」という。)作業を円滑に実施し、その効果を最大限に発揮するため必要な事項を定めるものとする。

(協力体制)

第2 空中消火は、県、「大規模災害時の北海道・東北8道県相互応援に関する協定」に基づき応援を行う道県(以下「応援道県」という。)、自衛隊、森林管理局及び市町村が協力する体制で実施するものとし、空中消火基地(以下「基地」という。)の選定に当たっては、防災関係機関の密接な連携のもとに行うものとする。

(空中消火の実施)

第3 空中消火を実施するのは、原則として次のいずれかに該当する場合とする。

- (1) 急傾斜地等、道路水利が不便であるなど火災現場周辺の立地条件が悪く地上防衛活動が困難な場合
- (2) 火災規模に対し、地上防衛能力(広域消防相互応援協定等による応援及び自衛隊地上災害派遣部隊を含む)が不足、または不足と判断される場合
- (3) 人命危険・人家等への延焼の危険、その他重大な事態を避けるため必要と認められる場合

(災害派遣要請手続)

第4 応援道県及び自衛隊のヘリコプター派遣要請の手続きは、「秋田県地域防災計画」によるほか、空中消火を実施するため次の事項について明らかにするものとする。

- (1) 基地の使用場所、水利の確保、その周辺の状況(障害物、気象の状況等)並びに目標物
- (2) 災害派遣要請市町村の連絡場所と連絡責任者の氏名
- (3) 空中消火用資機材(以下「資機材」という。)の整備状況
- (4) その他空中消火を実施するに当たり参考となる事項

(連絡通報)

第5 空中消火のための林野火災発生連絡通報系統は、別表1によるものとする。

(実施体制の確立)

第6 市町村は、空中消火を実施するため県、応援道県及び自衛隊のヘリコプター派遣を要請した場合には、その実施に際し、火災現場に統括的実動的な連絡調整指揮を行える組織を設置するとともに、適切な防衛計画をたて、関係機関との連絡調整を行い、また、火災現場及びその周辺の地理等に通じた者を配備するなど、防衛活動の万全を期する。なお、指揮体系の一例は、別表2のとおりである。

2 県は早急に基地を定めるとともに、関係機関と連携のうえ、次の体制を整えておくものとする。

- (1) 応援道県及び自衛隊のヘリコプターが現地に到着するまでに、基地に資機材及び薬剤の搬入及び補給作業に従事する人員を配置し、作業を円滑に実施できる体制を整えておく。なお、薬剤による空中消火活動を行うための地上作業班の編成及び作

業内容の一例は、別表3のとおりである。

(2) 資機材及び薬剤は、原則としてこれを保管する県及び森林管理局が現地に輸送するか、その状況によっては市町村が輸送する。

(3) 資機材の取扱い、薬剤の溶解等は県及び森林管理局職員が行い、またその指導に当たるが市町村においても作業要員を確保する。

(基地)

第7 基地を設置する場合は、事前に当該施設管理者の了解を得ておくものとする。

(安全の確保)

第8 基地において作業に従事する者は通常守るべき安全のための配慮のほか、次の事項に留意するものとする。

(1) 防塵用眼鏡、マスクを着用する。

(2) ヘリコプターの行動に注意し、ヘリコプターの飛行中はその周辺に位置しない。

(3) 地上にあるヘリコプターに近づく場合は、誘導員（消防防災航空隊員、自衛隊員またはパイロット）の指示に従う。

(4) ヘリコプターの離着陸方向は常に開放しておくとともに、基地周辺での火気の使用を禁止する。

(資機材及び薬剤の整備)

第9 県は管内の林野分布、林野火災発生状況、基地の分布状況を考慮して、あらかじめ資機材及び薬剤を整備するものとする。

(その他)

第10 使用した資機材及び薬剤の費用負担については、県、森林管理局及び市町村が協議して決めるものとする。

附 則

この要領は、昭和54年11月21日から施行する。

附 則

この要領は、平成9年7月23日から施行する。

附 則

この要領は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成23年1月19日から施行する。

※別表省略

5-3 災害時における県及び市町村相互の応援に関する協定（県及び全市町村）

災害時における相互援助に関する協定書

（趣旨）

第1条 この協定は、災害対策基本法（昭和36年法律第223号）の規定のに基づき、秋田県内において大規模災害が発生した場合等において、被災した市町村（以下「被災市町村」という。）独自では被災者の救援等が十分に実施できない場合に、秋田県（以下「県」という。）及び市町村相互の応援による応急活動等を迅速かつ円滑に遂行するため、必要事項を定めるものとする。

（応援の種類）

第2条 この協定に基づく応援の内容は、次のとおりとする。

- （1） 食糧、飲料、生活必需品等の備蓄物資の提供
- （2） 避難所の開設及び避難者の受け入れ
- （3） 廃棄物処理や火葬の実施等の応急活動に必要な施設や資機材の提供
- （4） 応急活動に必要な職員の派遣
- （5） 前各号に掲げるもののほか、被災市町村から特に要請のあったもの

（応援の要請）

第3条 被災市町村は、当該市町村の地域にかかる災害が発生した場合において、応急活動等を実施するため必要があるときは、県に対して応援を要請することができる。

2 前項の規定による要請をしようとする被災市町村（以下「応援要請市町村」という。）は、次に掲げる事項を明らかにして、県に要請するものとする。

- （1） 被害の状況
- （2） 要請する応援の内容
 - ア 前条第1号に掲げる応援の場合は、物資の品目、数量、搬入先等
 - イ 前条第2号に掲げる応援の場合は、避難者数、避難期間等
 - ウ 前条第3号に掲げる応援の場合は、応急活動の種類、数量、期間等
 - エ 前条第4号に掲げる応援の場合は、職種、人数、活動内容、派遣期間等

（3） 前2号に掲げるもののほか必要事項

3 第1項の規定にかかわらず、応援要請市町村は、県に要請するいとまがないときは、他の市町村に直接要請できるものとし、事後速やかに県に報告するものとする。

（要請を受けた県及び市町村の役割）

第4条 県は、前条第2項の規定による要請を受けたときは、速やかに他の市町村に応援の要請を通知するものとする。

2 前項の規定による通知を受けた市町村は、応援が可能な場合には、その内容を速やかに県に報告するものとする。

3 前項の規定による報告を受けた県は、速やかに応援内容を調整し、その結果を前項の規定により報告した市町村及び応援要請市町村に通知するものとする。

4 前条第3項の規定による要請又は前項の規定による調整により応援を行う市町村は、直ちに
応援を実施するものとする。

5 前4項の規定にかかわらず、県は、前条第2項の規定による要請の内容を踏まえ、県自ら実
施することが適当と判断した場合には、直ちに応援を実施要請又は前項の規定による調整によ
り応援を行う市町村は、直ちに応援を実施するものとし、その内容を応援要請市町村に通知す
るものとする。

(自主応援)

第5条 県及び市町村は、災害の状況に鑑み、特に緊急を要し、かつ、被災市町村が第3条第2
項の規定による要請を行うことができない状況にあると判断した場合には、自主的に応援を実
施することができるものとし、この場合には、同項の規定による要請があったものとみなす。

2 前項の規定による応援を実施した市町村は、その内容を事後速やかに県に報告するものとし
る。

(要請等の手段)

第6条 第3条から前条までに規定による要請等は、電話等により行うことができるものとし、
事後速やかに、次表に定める区分に従い、当該各号に規定する様式による文書を送付するもの
とする。

| 区分 | 様式 |
|-------------------------|-----|
| 第3条第2項及び第3項に規定する応援要請 | 第1号 |
| 第3条第3項に規定する直接応援要請の報告 | 第2号 |
| 第4条第1項に規定する応援要請の通知 | 第3号 |
| 第4条第2項に規定する応援内容の報告 | 第4号 |
| 第4条第3項及び第5項に規定する応援実施の通知 | 第5号 |
| 第5条第2項に規定する自主応援の報告 | 第6号 |

(経費の負担)

第7条 応援に要した経費は、災害救助法（昭和22年法律第118号）その他の法令の規定に
より国又は県が負担する部分を除き、応援要請市町村の負担とする。

(その他)

第8条 この協定書に定めのない事項又は疑義が生じた事項については、県及び市町村がその都
度協議して定めるものとする。

この協定の締結を証するため、本書26通を作成し、県及び各市町村が記名押印の上、それぞ
れ1通を保有する。

平成24年1月20日

秋田市山王四丁目1番1号

秋田県知事 佐竹敬久

秋田市山王三丁目1番1号

秋田市長 穂積志

能代市上町1番3号

能代市長 齊藤滋宣

横手市条里一丁目1番1号

横手市長 五十嵐忠悦

大館市字中城20番地

大館市長 小畑元

男鹿市船川港船川字泉台66番地1

男鹿市長 渡部幸男

湯沢市佐竹町1番1号

湯沢市長 齊藤光喜

鹿角市花輪字荒田4番地1

鹿角市長 児玉一

由利本荘市尾崎17番地

由利本荘市長 長谷部誠

潟上市天王字上江川47番地100

潟上市市長 石川光男

大仙市大曲花園町1番1号

大仙市長 栗林次美

北秋田市花園町19番1号

北秋田市長 津谷永光

にかほ市象潟町字浜ノ田1番地

にかほ市長 横山忠長

仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30番地

仙北市長 門脇光浩

小坂町小坂鉾山字尾樽部37番地2

小坂町長 細越満

上小阿仁村小沢田字向川原118番地

上小阿仁村長 中田吉穂

藤里町藤琴字藤琴 8 番地

藤里町長 佐々木 文 明

三種町鶉川字岩谷子 8 番地

三種町長 三 浦 正 隆

八峰町峰浜目名潟字目長田 1 1 8 番地

八峰町長 加 藤 和 夫

五城目町西磯ノ目 1 町目 1 番地 1

五城目町長 渡 邊 彦兵衛

八郎潟町字大道 8 0 番地

八郎潟町長 畠 山 菊 夫

井川町北川字海老沢樋ノ口 7 8 番地 1

井川町長 齋 藤 正 寧

大潟村字中央 1 番地 1

大潟村長 高 橋 浩 人

美郷町土崎字上野乙 1 7 0 番地 1 0

美郷町長 松 田 知 己

羽後町西馬音内字中野 1 7 7 番地

羽後町長 大 江 尚 征

東成瀬村田子内字仙人下 3 0 番地 1

東成瀬村長 佐々木 哲 男

5-4 災害時における相互援助に関する協定（能代山本広域市町村圏組合構成市町）

災害時における相互援助に関する協定書

（趣旨）

第1条 この協定は、災害対策基本法（昭和36年法律第223号）の規定の趣旨にのっとり、能代市、藤里町、三種町、八峰町及び能代山本広域市町村圏組合（以下「市町等」という。）において、大規模な災害が発生し、被災市町村等のみでは、十分な救護等の応援措置が実施できない場合に市町等間に相互援助協力について必要な事項を定めるものとする。

（援助の種類）

第2条 援助の種類は、次のとおりとする。

- （1） 災害時における人的及び物資被害を最小限度に防止するための消防力の提供
- （2） 食糧及び生活必需品並びにこれらの供給に必要な資機材の提供
- （3） 救護及び救助活動に必要な車両等の提供
- （4） 被災者の救出、医療、防疫及び施設の応急復旧等に必要な資機材及び物資の提供
- （5） 被災者を一時入所させるための施設の提供
- （6） 救助及び応急復旧に必要な職員の派遣
- （7） 前各号に定めるもののほか、被災市町等が特に必要があると認めるもの

（援助要請の手続き）

第3条 援助を受けようとする市町等は、次の各号に掲げる事項を明らかにした電話等により要請を行い、後日、速やかに別記様式第1号を提出するものとする。

- （1） 被害の状況
- （2） 援助を受ける場所及びその経路
- （3） 援助を受ける期間
- （4） 前条第2号から第5号までに掲げるものを要請する場合は品名、規格、数量等
- （5） 前条第6号に掲げる職員の派遣要請をする場合は事務職、技術職、技能職の職種別及び人員
- （6） 前各号に掲げるもののほか必要な事項

（緊急援助活動の実施）

第4条 前条の規定にかかわらず、いずれかの市町等において大規模な災害が発生したことが明らかなる場合は、その他の市町等が自主的判断により緊急援助活動を実施するものとする。

（援助経費の負担）

第5条 援助に要した経費は、原則として援助を受けた市町等の負担とする。ただし、これによりがたい場合は、関係市町等が協議して定めるものとする。

（災害補償等）

第6条 第2条に定める援助活動に従事した職員が、その活動により死亡し、負傷し、若しくは疾病にかかり、又はその活動に従事したことによる負傷若しくは疾病により死亡し、若しくは重度障害者となった場合においては、本人又はその遺族に対する損害賠償は、援助した市町等が負うものとする。

2 援助した市町等の職員が業務上第三者に損害を与えた場合において、その損害が被災市町等への往復途上に生じたものを除き、被災した市町等がその賠償の責めを負うものとする。

(連絡体制等)

第7条 市町等は、別記様式第2号のとおり相互援助に関する連絡担当部局を定め、災害が発生したときは、速やかに相互に連絡するものとする。

2 市町等は、この協定の実効性を高めるため、能代山本広域市町村圏災害時相互援助協定連絡会議を設置する。

3 能代山本広域市町村圏災害時相互援助協定連絡会議は、必要に応じ相互援助に関する対策を研究し、又は協議するものとする。

(協議)

第8条 この協定に定めのない事項及びこの協定の実施に関し必要な事項は、その都度協議して定めるものとする。

(施行期日)

第9条 この協定は、平成18年9月1日から施行する。

この協定の成立を証するため、関係市町の長及び能代山本広域市町村圏組合理事会代表理事が記名押印のうえそれぞれ1通を保有する。

平成18年8月29日

能代市上町1番3号

能代市長 齊藤滋宣

藤里町藤琴字藤琴8番地

藤里町長 石岡錬一郎

三種町鶉川字岩谷子8番地

三種町長 佐藤亮一

八峰町八森字中浜63番地

八峰町長 加藤和夫

能代市字海詠坂3番地2

能代山本広域市町村圏組合

理事会代表理事 齊藤滋宣

5-5 災害時における災害医療救護活動に関する協定（能代市山本郡医師会）

災害時における災害医療救護活動に関する協定書

藤里町（以下「甲」という。）社団法人能代市山本郡医師会（以下「乙」という。）は、災害が発生した場合の医療救護活動について、次のとおり協定を締結する。

（総則）

第1条 この協定は、藤里町地域防災計画（以下「防災計画」という。）に基づき、甲が乙の協力を得て行う医療救護活動を円滑に実施するため、その実施に関し必要な事項を定めるものとする。

（要請）

第2条 甲は、防災計画に基づく医療救護活動を行う必要が生じたときは、乙に対し、医師及び看護師等の医療救護活動に従事する者（以下「医療従事者」という。）の派遣又は待機の要請を行うものとする。

2 甲は、前項の規定による要請をする場合は、次の事項を明らかにして電話等により要請するものとし、事後速やかに文書を送付するものとする。

- (1) 災害発生の日時及び場所
- (2) 災害の原因及び被害の概況
- (3) 出動を要する人員（班）及び必要な資器材等
- (4) 出動の期間
- (5) その他必要な事項

3 乙は、第1項の規定により甲の要請があった場合、医療従事者の派遣又は待機等に必要な措置を講ずるものとする。

4 乙は、緊急かつやむを得ない事情により、甲の要請を受ける前に前項に規定する措置を講じた場合は、速やかに甲に報告し、その承認を得るものとする。

5 前項の規定により、甲の承認を得た乙の措置は、甲の要請に基づきなされたものとみなす。

（救護所の設置）

第3条 甲は、災害の状況により必要に応じて救護所を設置する。

2 甲は、前項に定めるもののほか災害の状況により、必要と認めるときは、医療救護活動が可能な被災地周辺の医療施設に乙の協力を得て救護所を設置する。

（医療従事者の業務）

第4条 医療従事者は、前条の救護所、防災計画に定める避難所、その他藤里町災害対策本部長が指定する場所において、次の業務を行う。

- (1) 被災者の選別
- (2) 傷病者等に対する医療及び助産
- (3) 医療機関への搬送の指示
- (4) その他医療救護活動に必要な事項

2 医療従事者は、前項に規定する業務を遂行するうえで必要な医薬品、食料品及び宿泊等の準備については、原則として、自らこれを行うものとする。

(指揮命令及び連絡調整)

第5条 医療従事者に係る指揮命令及び医療救護活動の連絡調整は、藤里町災害対策本部がこれを行う。

(医薬品の補給等)

第6条 甲は、医薬品及び医療用具の補給、医療救護班の輸送、通信の確保等医療救護活動が円滑にできるよう必要な措置を講ずるものとする。

(医療費等)

第7条 医療救護活動に係る医療費等については、以下の取扱いをする。

- (1) 救護所等における患者(被災者)の医療・助産費は無料とする。
- (2) 医療機関に転送収容された場合の医療・助産費は、医療保険の適用の例による。

(費用弁償等)

第8条 医療従事者に係る次の費用については、災害救助法(昭和22年法律第118号)及び同法施行規則(昭和39年秋田県規則第38号)の規定を準用する。

- (1) 医療従事者の派遣又は待機に要した費用
- (2) 医療従事者が必要に使用した医薬品及び医療資機材等の費用
- (3) 医療救護活動により生じた設備等の損傷の復旧等に係る費用
- (4) 医療従事者が医療救護活動において負傷し、疾病にかかり、又は死亡した場合の扶助金
- (5) 前各号に該当しないもので、この協定を実施するために必要とした費用

(細目)

第9条 この協定を実施するための必要な細目については、別に定める。

(協議)

第10条 この協定に定めのない事項又はこの協定に関し疑義が生じたときは、甲、乙協議のうえ定める。

(有効期間)

第11条 この協定の有効期間は、平成19年12月25日から平成20年3月31日までとする。ただし、この協定に期間満了の日の1月前までに、甲、乙両者に異存がないときは、有効期限終了の日の翌日から起算して1年間この協定は延長され、以後同様とする。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、当事者記名押印のうえ、各1通を保有するものとする。

平成19年12月25日

甲 藤里町長 石岡 鍊一郎

乙 (社)能代市山本郡医師会
会長 三田 重人

5-6 公共機関その他事業者間の相互応援協定一覧

1 公共機関その他事業者間の相互応援協定等の締結状況は、次のとおりである。

公共機関その他事業者間の相互応援協定等の締結状況一覧1

| 名称 | 締結年月日 | 対象団体 |
|----------------------------|------------|---------------------------------------------------------------|
| 地震・洪水等非常事態における救援措置要綱 | 平成8年12月19日 | (社) 日本ガス協会加入事業者 |
| 日本水道協会東北地方支部災害時相互応援に関する協定書 | 平成9年5月1日 | 日本水道協会東北支部 同青森県支部・同秋田県支部 同岩手県支部・同山形県支部 同宮城県支部・同福島県支部 |
| 秋田県支部水道施設の災害に伴う相互応援計画要綱 | 平成11年5月27日 | 日本水道協会秋田県支部事業者 |
| 北海道・東北ブロック下水道災害応援に関する申し合わせ | 平成9年6月18日 | 北海道・東北ブロック下水道災害応援連絡会議構成員 |

2 藤里町が締結した協定は、以下のとおりである。

公共機関その他事業者間の相互応援協定等の締結状況一覧2

| 名称 | 締結年月日 | 対象団体 |
|-----------------------------------|------------|-----------------|
| 災害復旧時の協力に関する協定書 | 平成21年9月1日 | 東日本電信電話株式会社秋田支店 |
| 災害時の情報交換に関する協定 | 平成23年3月14日 | 国土交通省 東北地方整備局 |
| 災害の協力に関する協定書 | 平成24年2月3日 | 東北電力株式会社 能代営業所 |
| 災害時における災害応急対策業務に関する協定 | 平成24年3月20日 | 藤里町建設連絡協議会 |
| 災害協力に関する協定書 | 平成25年6月20日 | ㈱秋田銀行 |
| 災害協力に関する協定書 | 平成25年6月28日 | ㈱北都銀行 |
| 災害時における物資等の輸送及び物資拠点施設の運営に関する協定書 | 平成25年7月12日 | ヤマト運輸㈱秋田主管支店 |
| 災害時における液化石油ガス及び応急対策用資機材の調達に関する協定書 | 平成27年2月10日 | 一般社団法人秋田県LPガス協会 |

第6 災害危険箇所に関する資料

6-1 急傾斜地崩壊危険箇所

(1) ランク I

【県建設部 河川砂防課】

| 番号 | 箇所名 | 大字 | 小字 | 人家 | 告示年月日 | 告示番号 | 面積 | 備考 |
|------|--------|----|-------|----|-------------|------|----|--------|
| 6 | 滝の沢 | 藤琴 | 滝の沢 | 9 | S62. 3. 31 | 213 | | |
| 274 | 金沢 | 藤琴 | 上茶屋 | 11 | S57. 4. 3 | 294 | | カルテ八竜 |
| 275 | 金沢1号 | 藤琴 | 上茶屋 | 13 | | | | |
| 277 | 下中小比内 | 藤琴 | 下中小比内 | 5 | | | | |
| 280 | 萱沢 | 粕毛 | 萱沢 | 6 | | | | |
| 281 | 沢尻 | 藤琴 | 沢尻 | 5 | S48. 4. 17 | 207 | | |
| 282 | 石川原 | 藤琴 | 沢尻 | 6 | S62. 3. 31 | 213 | | カルテ沢尻 |
| 283 | 家の後 | 藤琴 | 家の後 | 20 | H16. 12. 7 | 260 | | カルテ鳥谷場 |
| 285 | 鳥谷場1号 | 藤琴 | 鳥谷場 | 12 | S60. 4. 12 | 210 | | |
| 286 | 粕毛 | 粕毛 | 春日野 | 53 | H 2. 1. 23 | 45 | | |
| 287 | 大沢1号 | 大沢 | 向山下 | 9 | | | | カルテ大沢 |
| 288 | 大沢 | 大沢 | 向山下 | 5 | H 3. 11. 15 | 776 | | |
| 1169 | 分作1号 | 藤琴 | 分作 | 0 | | | | |
| 1170 | 上湯ノ沢1号 | 藤琴 | 上湯の沢 | 0 | | | | |
| 1171 | 湯ノ沢 | 藤琴 | 下湯の沢 | 1 | | | | |
| 1172 | 馬坂1号 | 藤琴 | 馬坂 | 6 | | | | |
| 1173 | 大関添 | 藤琴 | 大関添 | 12 | | | | |
| 1174 | 前平 | 藤琴 | 前平 | 4 | | | | |
| 1175 | 鳥谷場 | 藤琴 | 鳥谷場 | 23 | H11. 9. 17 | 565 | | |
| 1176 | 粕毛1号 | 粕毛 | | 0 | | | | 不動滝 |
| 1177 | 上谷地 | 粕毛 | 上谷地 | 7 | | | | |
| 1178 | 向山下 | 大沢 | 向山下 | 0 | | | | |
| 計 | 22箇所 | | | | | | | |

(2) ランクⅡ

【県建設部 河川砂防課】

| 番号 | 箇所名 | 大字 | 小字 | 人家 | 告示年月日 | 告示番号 | | 面積 | 備考 |
|-----|--------|----|-------|----|-------|------|--|----|----|
| 812 | 七枚沢 | 藤琴 | 七枚沢 | 3 | | | | | |
| 813 | 一ノ坂 | 藤琴 | 一の坂 | 1 | | | | | |
| 814 | 分作2号 | 藤琴 | 分作 | 1 | | | | | |
| 815 | 分作3号 | 藤琴 | 分作 | 3 | | | | | |
| 816 | 向真名子 | 藤琴 | 向真名子 | 3 | | | | | |
| 817 | 里沢 | 藤琴 | 里沢 | 1 | | | | | |
| 818 | 金沢2号 | 藤琴 | 金沢 | 4 | | | | | |
| 819 | 滝ノ沢1号 | 藤琴 | 滝の沢 | 1 | | | | | |
| 820 | 寺屋布1号 | 藤琴 | 寺屋布 | 1 | | | | | |
| 821 | 寺屋布2号 | 藤琴 | 寺屋布 | 3 | | | | | |
| 822 | 田中 | 藤琴 | 田中 | 1 | | | | | |
| 823 | 突山下 | 藤琴 | 突山下 | 1 | | | | | |
| 824 | 上湯ノ沢2号 | 藤琴 | 上湯の沢 | 2 | | | | | |
| 825 | 上湯ノ沢3号 | 藤琴 | 上湯の沢 | 1 | | | | | |
| 826 | 坊中 | 藤琴 | 坊中 | 1 | | | | | |
| 827 | 根城岱1号 | 粕毛 | 根城岱 | 1 | | | | | |
| 828 | 中高石 | 藤琴 | 中高石 | 3 | | | | | |
| 829 | 木賊森2号 | 藤琴 | 木賊森 | 3 | | | | | |
| 830 | 木賊森1号 | 藤琴 | 木賊森 | 2 | | | | | |
| 831 | 立間沢 | 藤琴 | 立間沢 | 1 | | | | | |
| 832 | 出戸小比内 | 藤琴 | 出戸小比内 | 3 | | | | | |
| 833 | 川内沢1号 | 大沢 | 川内沢 | 1 | | | | | |
| 834 | 馬坂3号 | 藤琴 | 馬坂 | 2 | | | | | |
| 835 | 馬坂2号 | 藤琴 | 馬坂 | 4 | | | | | |
| 836 | 浅間 | 藤琴 | 浅間町 | 2 | | | | | |
| 837 | 沢尻1号 | 藤琴 | 沢尻 | 1 | | | | | |
| 838 | 沢尻2号 | 藤琴 | 沢尻 | 1 | | | | | |
| 839 | 沢尻3号 | 藤琴 | 沢尻 | 2 | | | | | |
| 840 | 大屋布1号 | 藤琴 | 大屋布 | 1 | | | | | |
| 841 | 大屋布2号 | 藤琴 | 大屋布 | 1 | | | | | |
| 842 | 中荒川1号 | 藤琴 | 中荒川 | 2 | | | | | |

| 番号 | 箇所名 | 大字 | 小字 | 人家 | 告示年月日 | 告示番号 | 面積 | 備考 |
|-----|-------|----|-------|----|-------|------|----|----|
| 843 | 中荒川2号 | 藤琴 | 中荒川 | 2 | | | | |
| 844 | 夏峠沢 | 大沢 | 夏峠沢 | 1 | | | | |
| 845 | 嘉平岱1号 | 大沢 | 嘉平岱 | 1 | | | | |
| 846 | 大落 | 大沢 | 大落 | 1 | | | | |
| 847 | 嘉平岱2号 | 大沢 | 嘉平岱 | 1 | | | | |
| 848 | 杓ヶ沢 | 大沢 | 杓ヶ沢 | 2 | | | | |
| 849 | 大川目 | 大沢 | 大川目 | 1 | | | | |
| 850 | 檜木坂 | 大沢 | 檜木坂 | 2 | | | | |
| 851 | 嘉平岱3号 | 大沢 | 嘉平岱 | 1 | | | | |
| 852 | 不動滝 | 粕毛 | 不動滝 | 1 | | | | |
| 853 | 長場内1号 | 粕毛 | 長場内 | 1 | | | | |
| 854 | 長場内 | 粕毛 | 長場内 | 1 | | | | |
| 855 | 長場内2号 | 粕毛 | 長場内 | 1 | | | | |
| 856 | 端家 | 粕毛 | 端家 | 4 | | | | |
| 857 | 根城岱2号 | 粕毛 | 根城岱 | 1 | | | | |
| 858 | 根城岱3号 | 粕毛 | 根城岱 | 4 | | | | |
| 859 | 熊の岱 | 粕毛 | 熊の岱 | 2 | | | | |
| 860 | 米田 | 粕毛 | 米田 | 3 | | | | |
| 861 | 喜右エ門岱 | 粕毛 | 喜右エ門岱 | 1 | | | | |
| 862 | 谷地1号 | 粕毛 | 谷地 | 2 | | | | |
| 863 | 谷地2号 | 粕毛 | 谷地 | 1 | | | | |
| 864 | 室岱 | 粕毛 | 室岱 | 1 | | | | |
| 865 | 下長瀬1号 | 粕毛 | 下長瀬 | 1 | | | | |
| 866 | 下長瀬2号 | 粕毛 | 下長瀬 | 3 | | | | |
| 867 | 真土 | 粕毛 | 真土 | 2 | | | | |
| 868 | 川内沢2号 | 大沢 | 川内沢 | 1 | | | | |
| 計 | 57箇所 | | | 99 | | | | |

6-2 地すべり災害危険箇所

【東北森林管理局】

| 危険地区 番号 | 位置 | | 面積 (ha) | 地区内保全対象 | | | 摘要 |
|------------|-----|-----|------------|---------|------|----|----|
| | 大字 | 地区名 | | 人家戸数 | 公共施設 | 道路 | |
| 346-1 | 粕毛 | 雨池沢 | 10.0 | | | 林道 | |
| 計 | 1箇所 | | 10.0 | | | | |

【県農林水産部 森林整備課】

| 危険地区 番号 | 位置 | | 面積 (ha) | 地区内保全対象 | | | 摘要 |
|------------|-----|-------|------------|---------|------|----|----|
| | 大字 | 地区名 | | 人家戸数 | 公共施設 | 道路 | |
| 0001 | 藤琴 | 奥小比内 | 6.49 | 146 | | 林道 | |
| 0002 | 大沢 | 東又沢 | 19.5 | | | 林道 | |
| 0003 | 大沢 | 桂岱 | 55.64 | 237 | | 県道 | |
| 0004 | 大沢 | 湯の沢 | 6.5 | 25 | | 県道 | |
| 0005 | 大沢 | 大高石 | 167.78 | 475 | | 県道 | |
| 0006 | 大沢 | 二の又 | 23.3 | | | 県道 | |
| 0007 | 大沢 | 滝の沢出口 | 8.5 | 5 | | 県道 | |
| 計 | 7箇所 | | 287.71 | 888 | | | |

【県農林水産部 農地整備課】

| 番号 | 箇所名 | 大字 | 水系 | 幹川名 | 溪流名 | 危険箇所 面積 | 地すべり 防止区間 | | |
|----|-----|----|----|-----|-----|------------|--------------|----------|------|
| | | | | | | | 指定 年月日 | 告示 番号 | 指定面積 |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

【県建設部 河川砂防課】

| 番号 | 箇所名 | 大字 | 水系 | 幹川名 | 溪流名 | 危険箇所 面積 | 地すべり 防止区間 | | |
|----|------|----|-----|-----|------|------------|--------------|----------|--------|
| | | | | | | | 指定 年月日 | 告示 番号 | 指定面積 |
| 61 | 横倉 | 藤琴 | 米代川 | 藤琴川 | 藤琴川 | 88 | S39. 9.30 | 2781 | 75.57 |
| 62 | 滝の沢 | 藤琴 | 米代川 | 藤琴川 | 藤琴川 | 32 | | | |
| 63 | 坊中 | 藤琴 | 米代川 | 藤琴川 | 藤琴川 | 36.4 | | | |
| 64 | 中小比内 | 藤琴 | 米代川 | 藤琴川 | 小比内川 | 27.5 | S62. 3.27 | 818 | 27.67 |
| 計 | 4箇所 | | | | | 183.9 | | | 103.24 |

6-3 砂防指定地

【県建設部 河川砂防課】

| 整理番号 | 告示年月日 | 告示番号 | 溪流名 | 所在地(大字) | 指定面積(ha) | 備考 |
|------|-----------|------|--------|---------|----------|----|
| 17 | S16. 8.13 | 499 | 藤琴川 | 藤琴 | 7.54 | |
| 42 | S28. 4.27 | 641 | 長場内川 | 粕毛 | 7.54 | |
| 44 | S28. 4.27 | 641 | 湯の沢川 | 藤琴 | 7.54 | |
| 111 | S30.11. 7 | 1260 | 大割沢川 | 粕毛 | 1.92 | |
| 112 | S30.11. 7 | 1260 | 大座崩川 | 藤琴 | 2.52 | |
| 121 | S31.12. 5 | 1900 | 藤琴川 | 藤琴 | 2.92 | |
| 134 | S32.11.25 | 1476 | 東又沢川 | 藤琴 | 1.22 | |
| 198 | S37.12.10 | 3005 | 藤琴川 | 藤琴 | 0.62 | |
| 211 | S38. 9.18 | 2450 | 杉淵沢川 | 粕毛 | 18.00 | |
| 212 | S38. 9.18 | 2450 | 一通沢川 | 藤琴 | 1.05 | |
| 231 | S38.10.28 | 2703 | 西の又沢川 | 藤琴 | 1.83 | |
| 232 | S38.10.28 | 2703 | 金喰沢川 | 粕毛 | 0.49 | |
| 233 | S38.10.28 | 2703 | 青五郎沢川 | 粕毛 | 1.05 | |
| 234 | S38.10.28 | 2703 | 狼之助沢川 | 粕毛 | 1.08 | |
| 305 | S39. 6.23 | 1542 | 黒石沢川 | 藤琴 | 38.60 | |
| 306 | S39. 6.23 | 1542 | 西の又沢川 | 藤琴 | 34.15 | |
| 335 | S39. 9.16 | 2685 | 藤琴川 | 藤琴 | 23.50 | |
| 336 | S39. 9.16 | 2685 | 早飛沢川 | 藤琴 | 4.00 | |
| 337 | S39. 9.16 | 2685 | 湯の沢川 | 藤琴 | 9.30 | |
| 338 | S39. 9.16 | 2685 | 里沢川 | 藤琴 | 12.50 | |
| 339 | S39. 9.16 | 2685 | 大座崩川 | 藤琴 | 31.60 | |
| 340 | S39. 9.16 | 2685 | 大割沢川 | 粕毛 | 15.03 | |
| 341 | S39. 9.16 | 2685 | 長場内沢川 | 粕毛 | 36.95 | |
| 342 | S39. 9.16 | 2685 | 粕毛川 | 粕毛 | 105.00 | |
| 343 | S39. 9.16 | 2685 | 東又沢川 | 藤琴 | 22.30 | |
| 349 | S39. 9.16 | 2685 | 内川川 | 粕毛 | 3.65 | |
| 623 | S41. 5.30 | 1635 | 十文字沢川 | 粕毛 | 15.00 | |
| 648 | S42. 3.22 | 712 | 一通沢川 | 藤琴 | 14.20 | |
| 758 | S42.12.28 | 4615 | 滝の下沢川 | 藤琴 | 0.78 | |
| 759 | S42.12.28 | 4615 | 栗の木岱沢川 | 藤琴 | 0.58 | |
| 760 | S42.12.28 | 4615 | 沼田沢川 | 藤琴 | 1.10 | |

| 整理 番号 | 告示年月日 | 告示番号 | 溪流名 | 所在地 (大字) | 指定面積 (ha) | 備考 |
|----------|-----------|------|-----------|-------------|--------------|----|
| 761 | S42.12.28 | 4615 | 成田沢川 | 藤琴 | 0.35 | |
| 762 | S42.12.28 | 4615 | 下坊中沢川 | 藤琴 | 1.03 | |
| 763 | S42.12.28 | 4615 | 前平沢川 | 藤琴 | 0.82 | |
| 764 | S42.12.28 | 4615 | 館の沢川 | 藤琴 | 1.18 | |
| 765 | S42.12.28 | 4615 | 鳥谷場沢川 | 藤琴 | 0.95 | |
| 766 | S42.12.28 | 4615 | 下の沢川 | 藤琴 | 0.75 | |
| 767 | S42.12.28 | 4615 | 長場内沢川 | 粕毛 | 1.39 | |
| 768 | S42.12.28 | 4615 | 上畑沢川 | 粕毛 | 3.12 | |
| 769 | S42.12.28 | 4615 | 熊の岱沢川 | 粕毛 | 3.08 | |
| 770 | S42.12.28 | 4615 | 喜右エ門岱沢川 | 粕毛 | 1.66 | |
| 771 | S42.12.28 | 4615 | 万蔵沢川 | 藤琴 | 2.13 | |
| 777 | S43. 2.19 | 200 | 真土沢川 | 粕毛 | 8.39 | |
| 831 | S45. 8. 7 | 1211 | 徳沢川 | 藤琴 | 48.60 | |
| 870 | S47. 2. 8 | 175 | 鯉沢川 | 藤琴 | 5.26 | |
| 871 | S47. 2. 8 | 175 | 横倉沢川及び左支川 | 藤琴 | 7.79 | |
| 930 | S48. 6.20 | 1426 | 真名子沢川 | 藤琴 | 0.21 | |
| 970 | S51. 4.14 | 742 | 薄井沢川 | 粕毛 | 3.07 | |
| 986 | S52. 1.25 | 58 | 高石沢川 | 粕毛 | 1.19 | |
| 1015 | S54. 5.19 | 998 | 藤琴川 | 藤琴 | 6.76 | |
| 1042 | S55. 8.12 | 1406 | 寺沢川 | 藤琴 | 1.73 | |
| 1089 | S57. 8. 7 | 1470 | 真土沢川 | 粕毛 | 0.86 | |
| 1217 | S63. 1.25 | 123 | 長場内沢川 | 粕毛 | 3.42 | |
| 1527 | H 9.12.22 | 2189 | 長場内沢川 | 粕毛 | 0.62 | |
| 計 | 54箇所 | | | | 527.92 | |

6-4 土石流危険渓流箇所

1. 土石流危険渓流(Ⅰ)

【県建設部 河川砂防課】

| 渓流 番号 | 水系名 | 河川名 | 渓流名 | 渓流 所在地 (字) | 流域 面積 (km ²) | 保全対象 | | 砂防 指定 地の 有無 | 安全な退 避場所の 有無 |
|----------|------|------|-------|------------------|--------------------------------|-----------------|---------------------------------|----------------------|--------------------|
| | | | | | | 人家 戸数 (戸) | 公共施 設等関 連施設 及び被 害弱者 | | |
| I-400 | 米代川 | 粕毛川 | 長場内沢1 | 長場内 | 0.91 | 0 | 発電所1 | | 米田会館 |
| I-401 | 米代川 | 粕毛川 | 中畑沢 | 中畑 | 0.18 | 5 | | | 米田会館 |
| I-402 | 米代川 | 粕毛川 | 上畑沢 | 上畑 | 0.04 | 7 | | 有 | 米田会館 |
| I-403 | 米代川 | 藤琴川 | 沼田沢川 | 寺屋布 | 0.12 | 13 | | 有 | 中通会館 |
| I-404 | 米代川 | 藤琴川 | 小さい沢 | 坊中 | 0.03 | 6 | | | 中通会館 |
| I-405 | 米代川 | 藤琴川 | 滝の沢1 | 滝の沢 | 0.07 | 15 | | | 中通会館 |
| I-406 | 米代川 | 湯の沢川 | 湯の沢 | 湯の沢 | 0.06 | 0 | 宿泊施設1 | | |
| I-407 | 米代川 | 藤琴川 | 湯の沢 | 湯の沢 | 1.69 | 0 | 宿泊施設1 公共施設1 | 有 | |
| I-408 | 米代川 | 小比内川 | 馬坂沢 | 馬坂 | 0.02 | 11 | | | 町民体育館 |
| I-409 | 米代川 | 藤琴川 | 宮ノ沢 | 藤琴 | 0.03 | 9 | | | 町民体育館 |
| I-410 | 米代川 | 藤琴川 | 藤琴沢1 | 藤琴 | 0.02 | 20 | | | 町民体育館 |
| I-411 | 米代川 | 藤琴川 | 藤琴沢2 | 藤琴 | 0.02 | 20 | | | 町民体育館 |
| I-412 | 米代川 | 藤琴川 | 前ノ平沢川 | 藤琴 | 0.06 | 18 | 公共施設1 | 有 | 町民体育館 |
| I-413 | 米代川 | 藤琴川 | 藤琴沢3 | 藤琴 | 0.03 | 19 | 診療所1 公共施設1 | | 町民体育館 |
| I-414 | 米代川 | 藤琴川 | 館の沢川 | 藤琴 | 0.09 | 37 | 官公署2 公共施設1 | 有 | 町民体育館 |
| I-415 | 米代川 | 藤琴川 | 鳥谷場沢川 | 鳥谷場 | 0.04 | 11 | | 有 | 藤里小学校 |
| I-416 | 米代川 | 藤琴川 | 大沢 | 大沢 | 0.05 | 5 | | | 大沢会館 |
| 計 | 17箇所 | | | | 3.46 | 196 | | | |

1. 土石流危険溪流(Ⅱ)

【県建設部 河川砂防課】

| 溪流 番号 | 水系名 | 河川名 | 溪流名 | 溪流 所在地 (字) | 流域 面積 (km ²) | 保全対象 | | 砂防 指定 地の 有無 | 安全な退 避場所の 有無 |
|----------|-------|-----|---------|------------------|--------------------------------|-----------------|---------------------------------|----------------------|--------------------|
| | | | | | | 人家 戸数 (戸) | 公共施 設等関 連施設 及び被 害弱者 | | |
| Ⅱ-244 | 米代川 | 粕毛川 | 長場内沢川 | 長場内 | 0.23 | 1 | | 有 | 米田会館 |
| Ⅱ-245 | 米代川 | 粕毛川 | 長瀬沢1 | 長瀬 | 0.03 | 4 | | | 藤里中学校 |
| Ⅱ-246 | 米代川 | 粕毛川 | 長瀬沢2 | 長瀬 | 0.02 | 4 | | | 藤里中学校 |
| Ⅱ-247 | 米代川 | 藤琴川 | 田中沢 | 田中 | 0.09 | 4 | | | 中通会館 |
| Ⅱ-248 | 米代川 | 藤琴川 | 坊中沢 | 坊中 | 0.16 | 3 | | | 中通会館 |
| Ⅱ-249 | 米代川 | 藤琴川 | 出戸小比内沢1 | 出戸小比内 | 0.03 | 1 | | | 町民体育館 |
| Ⅱ-250 | 米代川 | 藤琴川 | 出戸小比内沢2 | 出戸小比内 | 0.13 | 3 | | | 町民体育館 |
| Ⅱ-251 | 米代川 | 藤琴川 | 鳥谷場沢3 | 鳥谷場 | 0.02 | 2 | | | 藤里小学校 |
| Ⅱ-252 | 米代川 | 藤琴川 | 鳥谷場沢1 | 鳥谷場 | 0.01 | 3 | | | 藤里小学校 |
| Ⅱ-253 | 米代川 | 藤琴川 | 鳥谷場沢2 | 鳥谷場 | 0.01 | 1 | | | 藤里小学校 |
| Ⅱ-254 | 米代川 | 大沢川 | 嘉平岱沢 | 嘉平岱 | 0.03 | 1 | | | 大沢会館 |
| Ⅱ-255 | 米代川 | 大沢川 | 滝の沢出口 | 嘉平岱 | 0.01 | 1 | | | 大沢会館 |
| Ⅱ-256 | 米代川 | 大沢川 | 名不知沢 | 名不知 | 0.24 | 1 | | | 大沢会館 |
| 計 | 13 箇所 | | | | 1.01 | 29 | | | |

6-5 山地災害危険地崩壊土砂流出危険地区

山地(1) 山腹崩壊危険地区

【東北森林管理局】

| 危険地 区番号 | 位置 | | 面積 (ha) | 地区内保全対象 | | | 摘要 |
|------------|------|------|------------|---------|------|----|----|
| | 大字 | 地区名 | | 人家戸数 | 公共施設 | 道路 | |
| 346-1 | 粕毛 | 粕毛 | 1.0 | | | | |
| 346-2 | 粕毛 | 狼之助沢 | 1.0 | | | 林道 | |
| 346-3 | 粕毛 | 一取沢 | 1.0 | | | 林道 | |
| 346-4 | 粕毛 | 雨池沢 | 1.0 | | | 林道 | |
| 346-5 | 藤琴 | タタラ沢 | 1.0 | | | 林道 | |
| 計 | 5 箇所 | | 5.0 | | | | |

【県農林水産部 森林整備課】

| 危険地区番号 | 位置 | | 面積 (ha) | 地区内保全対象 | | | 摘要 |
|--------|----|-------|------------|---------|------|----|----|
| | 大字 | 地区名 | | 人家戸数 | 公共施設 | 道路 | |
| 0001 | 矢坂 | 下一の坂 | 4 | 1 | 2 | | |
| 0002 | 粕毛 | 上野 | 5 | | | 町道 | |
| 0003 | 粕毛 | 西真土 | 1 | | | 町道 | |
| 0004 | 粕毛 | 真土上岱 | 1 | 5 | | 町道 | |
| 0005 | 粕毛 | 下萱沢 | 8 | 25 | | 町道 | |
| 0006 | 粕毛 | 室岱 | 5 | 28 | | 町道 | |
| 0007 | 粕毛 | 上長場内 | 1 | 2 | | 町道 | |
| 0008 | 粕毛 | 上長場内 | 2 | 2 | | 町道 | |
| 0009 | 粕毛 | 岩合 | 10 | 2 | | 県道 | |
| 0010 | 粕毛 | 岩合 | 7 | 2 | | 県道 | |
| 0011 | 粕毛 | 岩合 | 2 | 2 | | 県道 | |
| 0012 | 粕毛 | 南鹿瀬内 | 10 | | | 林道 | |
| 0013 | 粕毛 | 南鹿瀬内 | 2 | | | 林道 | |
| 0014 | 粕毛 | 南鹿瀬内 | 6 | | | 県道 | |
| 0015 | 粕毛 | 北熊の岱 | 9 | 20 | | 県道 | |
| 0016 | 粕毛 | 上鴨助岱 | 3 | | | 林道 | |
| 0017 | 粕毛 | 下鴨助岱 | 8 | | | 林道 | |
| 0018 | 粕毛 | 喜右エ門岱 | 5 | 3 | | 町道 | |
| 0019 | 粕毛 | 上谷地 | 2 | | | 町道 | |
| 0020 | 粕毛 | 上谷地 | 3 | 2 | | 町道 | |
| 0021 | 粕毛 | 上谷地 | 3 | 14 | | 町道 | |
| 0022 | 粕毛 | 上長瀬 | 6 | 7 | | 県道 | |
| 0023 | 粕毛 | 下長瀬 | 8 | 20 | | 県道 | |
| 0024 | 粕毛 | 清水岱 | 7 | 50 | | 県道 | |
| 0025 | 藤琴 | 中小比内 | 3 | 7 | | 町道 | |
| 0026 | 藤琴 | 鳶岩 | 2 | 1 | | 町道 | |
| 0027 | 藤琴 | 鳶岩 | 2 | | | 町道 | |
| 0028 | 藤琴 | 孫惣岱 | 3 | | | 林道 | |
| 0029 | 藤琴 | 奥小比内 | 7 | | | 林道 | |
| 0030 | 藤琴 | 焼毛戸 | 3 | | | 林道 | |
| 0031 | 藤琴 | 孫惣岱 | 3 | | | 林道 | |

| 危険地区 番号 | 位置 | | 面積 (ha) | 地区内保全対象 | | | 摘要 |
|------------|------|------|------------|---------|------|----|----|
| | 大字 | 地区名 | | 人家戸数 | 公共施設 | 道路 | |
| 0032 | 藤琴 | 孫惣岱 | 6 | | | 林道 | |
| 0033 | 藤琴 | 松倉 | 8 | | | 林道 | |
| 0034 | 藤琴 | 松倉 | 4 | | | 町道 | |
| 0035 | 藤琴 | 松倉 | 6 | | | 町道 | |
| 0036 | 藤琴 | 鳶岩 | 9 | 1 | | 町道 | |
| 0037 | 藤琴 | 中小比内 | 5 | 1 | | 町道 | |
| 0038 | 藤琴 | 中小比内 | 2 | | | 町道 | |
| 0039 | 藤琴 | 木賊森 | 6 | 12 | | 町道 | |
| 0040 | 藤琴 | 木賊森 | 2 | 10 | | 町道 | |
| 0041 | 藤琴 | 木賊森 | 3 | 6 | | 町道 | |
| 0042 | 藤琴 | 田中 | 1 | 5 | | 町道 | |
| 0043 | 藤琴 | 上茶屋 | 2 | 1 | | 林道 | |
| 0044 | 藤琴 | 金沢 | 3 | | | 県道 | |
| 0045 | 藤琴 | 上茶屋 | 1 | | | 林道 | |
| 0046 | 藤琴 | 金沢 | 4 | 17 | | 県道 | |
| 0047 | 藤琴 | 上茶屋 | 2 | 13 | | 県道 | |
| 0048 | 藤琴 | 里沢 | 3 | | | 県道 | |
| 0049 | 藤琴 | 真名子 | 2 | | | 町道 | |
| 0050 | 藤琴 | 分作 | 3 | 11 | | 県道 | |
| 0051 | 藤琴 | 横倉 | 3 | 5 | | 県道 | |
| 0052 | 太良鉦山 | 太良 | 4 | | | 県道 | |
| 0053 | 太良鉦山 | 太良 | 7 | | | 県道 | |
| 0054 | 太良鉦山 | 太良 | 4 | | | 県道 | |
| 0055 | 太良鉦山 | 太良 | 1 | | | 県道 | |
| 0056 | 太良鉦山 | 太良 | 2 | | | 県道 | |
| 0057 | 太良鉦山 | 太良 | 5 | | | 県道 | |
| 0058 | 太良鉦山 | 太良 | 2 | | | 県道 | |
| 0059 | 太良鉦山 | 太良 | 14 | | | 県道 | |
| 0060 | 藤琴 | 早飛沢 | 3 | | | 県道 | |
| 0061 | 藤琴 | 早飛沢 | 17 | | | 県道 | |
| 0062 | 藤琴 | 早飛沢 | 23 | | | 県道 | |
| 0063 | 藤琴 | 一の坂 | 6 | 4 | | 県道 | |

| 危険地区 番号 | 位置 | | 面積 (ha) | 地区内保全対象 | | | 摘要 |
|------------|----|------|------------|---------|------|----|----|
| | 大字 | 地区名 | | 人家戸数 | 公共施設 | 道路 | |
| 0064 | 藤琴 | 一の坂 | 3 | 4 | | 県道 | |
| 0065 | 藤琴 | 向真名子 | 12 | 10 | | 町道 | |
| 0066 | 藤琴 | 向真名子 | 7 | 5 | | 町道 | |
| 0067 | 藤琴 | 岩橋 | 4 | 1 | | 町道 | |
| 0068 | 藤琴 | 大落 | 15 | 3 | | 県道 | |
| 0069 | 藤琴 | 滝の沢 | 4 | 25 | | 県道 | |
| 0070 | 藤琴 | 下湯の沢 | 8 | | | 農道 | |
| 0071 | 藤琴 | 下湯の沢 | 7 | 1 | | 農道 | |
| 0072 | 藤琴 | 大高石 | 6 | | | 林道 | |
| 0073 | 藤琴 | 大高石 | 5 | | | 林道 | |
| 0074 | 藤琴 | 出戸高石 | 2 | 1 | | 県道 | |
| 0075 | 藤琴 | 岩下 | 3 | | | 県道 | |
| 0076 | 藤琴 | 馬坂 | 12 | 15 | | 県道 | |
| 0077 | 藤琴 | 大関添 | 18 | 60 | | 県道 | |
| 0078 | 藤琴 | 前平 | 4 | 50 | | 県道 | |
| 0079 | 藤琴 | 鳥谷場 | 15 | 30 | 1 | 県道 | |
| 0080 | 藤琴 | 中荒川 | 18 | 2 | | 町道 | |
| 0081 | 大沢 | 荒川 | 10 | 60 | | 県道 | |
| 0082 | 大沢 | 向山下 | 6 | 3 | | 県道 | |
| 0083 | 大沢 | 院内沢 | 4 | | | 県道 | |
| 0084 | 大沢 | 嘉平岱 | 3 | | | 県道 | |
| 0085 | 大沢 | 大落 | 2 | | | 県道 | |
| 0086 | 大沢 | 大落 | 1 | | | 県道 | |
| 0087 | 大沢 | 夏峠沢 | 2 | | | 県道 | |
| 0088 | 大沢 | 川内沢 | 2 | | | 県道 | |
| 0089 | 大沢 | 西大川目 | 1 | | | 県道 | |
| 0090 | 大沢 | 南大川目 | 5 | | | 林道 | |
| 0091 | 大沢 | 西大川目 | 11 | | | 県道 | |
| 0092 | 大沢 | 二の又 | 1 | | | 県道 | |
| 0093 | 大沢 | 川内沢 | 2 | | | 県道 | |
| 0094 | 大沢 | 川内沢 | 2 | | | 県道 | |
| 0095 | 大沢 | 川内沢 | 1 | | | 県道 | |

| 危険地区 番号 | 位置 | | 面積 (ha) | 地区内保全対象 | | | 摘要 |
|------------|-------|-------|------------|---------|------|----|----|
| | 大字 | 地区名 | | 人家戸数 | 公共施設 | 道路 | |
| 0096 | 大沢 | 赤兀 | 4 | | | 県道 | |
| 0097 | 大沢 | 赤兀 | 2 | | | 県道 | |
| 0098 | 大沢 | 奥一の又 | 1 | | | 林道 | |
| 0099 | 大沢 | 一の又出口 | 4 | | | 林道 | |
| 0100 | 大沢 | 一の又出口 | 4 | | | 県道 | |
| 0101 | 大沢 | 滝の沢出口 | 15 | 1 | | 県道 | |
| 0102 | 大沢 | 奥滝の沢 | 3 | | | 林道 | |
| 0103 | 大沢 | 滝の沢出口 | 11 | | | 林道 | |
| 0104 | 大沢 | 滝の沢出口 | 1 | 1 | | 林道 | |
| 0105 | 大沢 | 杓ヶ沢 | 4 | 3 | | 町道 | |
| 0106 | 大沢 | 山下 | 3 | 50 | | 町道 | |
| 0107 | 大沢 | 二本柳 | 1 | 30 | | 町道 | |
| 計 | 107箇所 | | 5.5 | 640 | 3 | | |

山地(2) 崩壊土砂流出危険地区

【東北森林管理局】

| 危険地区 番号 | 位置 | | 面積 (ha) | 地区内保全対象 | | | 摘要 |
|------------|----|-------|------------|---------|------|----|----|
| | 大字 | 地区名 | | 人家戸数 | 公共施設 | 道路 | |
| 346-1 | 藤琴 | 天池沢 | 3.00 | | | | |
| 346-2 | 藤琴 | 西ノ沢 | 5.40 | | | | |
| 346-3 | 藤琴 | 物見沢 | 3.60 | | | | |
| 346-4 | 藤琴 | 赤渋沢 | 3.75 | | | | |
| 346-5 | 藤琴 | 松ノ沢 | 3.00 | | | | |
| 346-6 | 藤琴 | 岳ノ沢 | 2.40 | | | | |
| 346-7 | 藤琴 | カタリ山沢 | 3.15 | | | | |
| 346-8 | 藤琴 | 滝ノ沢 | 4.95 | | | | |
| 346-9 | 藤琴 | 湯ノ沢 | 11.34 | | | | |
| 346-10 | 大沢 | 大川目沢 | 3.60 | | | | |
| 346-11 | 大沢 | 大沢高石沢 | 5.40 | | | | |
| 346-12 | 大沢 | 突込沢 | 4.20 | | | | |
| 346-13 | 大沢 | 二ノ又沢 | 1.50 | | | | |
| 346-14 | 粕毛 | 大開沢 | 1.68 | | | | |

| 危険地区 番号 | 位置 | | 面積 (ha) | 地区内保全対象 | | | 摘要 |
|------------|-------|-------|------------|---------|------|----|----|
| | 大字 | 地区名 | | 人家戸数 | 公共施設 | 道路 | |
| 346-15 | 粕毛 | 深沢 | 1.08 | | | | |
| 346-16 | 粕毛 | 嘉左エ門沢 | 1.20 | | | | |
| 346-17 | 粕毛 | 金喰沢 | 0.35 | | | | |
| 346-18 | 粕毛 | 兵二郎沢 | 0.50 | | | | |
| 346-19 | 粕毛 | へグリ沢 | 0.30 | | | | |
| 346-20 | 粕毛 | 内川(1) | 2.03 | | | | |
| 346-21 | 藤琴 | 奥朝日沢 | 1.35 | | | | |
| 346-22 | 藤琴 | スベリ沢 | 0.42 | | | | |
| 346-23 | 粕毛 | 内川(2) | 1.17 | | | | |
| 346-24 | 粕毛 | 清五郎沢 | 0.72 | | | | |
| 346-25 | 藤琴 | 粕沢 | 0.54 | | | | |
| 計 | 25 箇所 | | 66.63 | | | | |

【県農林水産部 森林整備課】

| 危険地区 番号 | 位置 | | 面積 (ha) | 地区内保全対象 | | | 摘要 |
|------------|----|------|------------|---------|------|----|----|
| | 大字 | 地区名 | | 人家戸数 | 公共施設 | 道路 | |
| 0001 | 矢坂 | 奥岩本 | 1.3 | 70 | | 県道 | |
| 0002 | 矢坂 | 奥釜の沢 | 1.6 | 70 | | 県道 | |
| 0003 | 粕毛 | 薄井沢 | 4.5 | 40 | | 県道 | |
| 0004 | 粕毛 | 薄井沢 | 2.5 | 40 | | 県道 | |
| 0005 | 粕毛 | 薄井沢 | 0.1 | 40 | | 県道 | |
| 0006 | 粕毛 | 西真土 | 0.2 | | | 町道 | |
| 0007 | 粕毛 | 西真土 | 0.1 | 15 | | 町道 | |
| 0008 | 粕毛 | 西真土 | 2.1 | 30 | | 町道 | |
| 0009 | 粕毛 | 真土上岱 | 0.8 | 15 | | 町道 | |
| 0010 | 粕毛 | 室岱 | 1.2 | 15 | | 町道 | |
| 0011 | 粕毛 | 下長場内 | 0.1 | 2 | | 町道 | |
| 0012 | 粕毛 | 上長場内 | 0.5 | 2 | | 町道 | |
| 0013 | 粕毛 | 上長場内 | 0.5 | 2 | | 町道 | |
| 0014 | 粕毛 | 上長場内 | 0.3 | 2 | | 町道 | |
| 0015 | 粕毛 | 上長場内 | 1.1 | 2 | | 町道 | |
| 0016 | 粕毛 | 上長場内 | 8.3 | | | 町道 | |
| 0017 | 粕毛 | 岩合 | 1.0 | 2 | | 県道 | |

| 危険地区 番号 | 位置 | | 面積 (ha) | 地区内保全対象 | | | 摘要 |
|------------|----|-------|------------|---------|------|----|----|
| | 大字 | 地区名 | | 人家戸数 | 公共施設 | 道路 | |
| 0018 | 粕毛 | 岩合 | 0.2 | | | 県道 | |
| 0019 | 粕毛 | 南鹿瀬内 | 0.3 | | | 林道 | |
| 0020 | 粕毛 | 南鹿瀬内 | 0.1 | | | 林道 | |
| 0021 | 粕毛 | 西熊の岱 | 0.5 | | | 県道 | |
| 0022 | 粕毛 | 北熊の岱 | 0.7 | 15 | | 県道 | |
| 0023 | 粕毛 | 上鴨助岱 | 0.5 | 15 | | 県道 | |
| 0024 | 粕毛 | 上鴨助岱 | 0.3 | | | 林道 | |
| 0025 | 粕毛 | 上鴨助岱 | 1.1 | | | 林道 | |
| 0026 | 粕毛 | 上谷地 | 1.0 | 18 | | 県道 | |
| 0027 | 粕毛 | 上谷地 | 0.2 | 18 | | 県道 | |
| 0028 | 粕毛 | 上谷地 | 0.4 | 20 | | 県道 | |
| 0029 | 粕毛 | 上長瀬 | 0.1 | 5 | | 県道 | |
| 0030 | 藤琴 | 寺沢二又 | 6.5 | 15 | 1 | 県道 | |
| 0031 | 藤琴 | 出戸小比内 | 0.5 | 6 | | 町道 | |
| 0032 | 藤琴 | 出戸小比内 | 0.5 | 5 | | 町道 | |
| 0033 | 藤琴 | 立間沢 | 0.1 | 6 | | 町道 | |
| 0034 | 藤琴 | 立間沢 | 0.5 | | | 町道 | |
| 0035 | 藤琴 | 中小比内 | 0.5 | | | 町道 | |
| 0036 | 藤琴 | 中小比内 | 0.4 | 1 | | 町道 | |
| 0037 | 藤琴 | 松倉 | 0.3 | | | 町道 | |
| 0038 | 藤琴 | 松倉 | 0.5 | | | 町道 | |
| 0039 | 藤琴 | 孫惣岱 | 0.2 | | | 林道 | |
| 0040 | 藤琴 | 孫惣岱 | 0.2 | | | 林道 | |
| 0041 | 藤琴 | 小比内西又 | 0.7 | | | 林道 | |
| 0042 | 藤琴 | 小比内西又 | 0.5 | | | 林道 | |
| 0043 | 藤琴 | 小比内西又 | 0.3 | | | 林道 | |
| 0044 | 藤琴 | 小比内東又 | 0.3 | | | 林道 | |
| 0045 | 藤琴 | 小比内東又 | 0.1 | | | 林道 | |
| 0046 | 藤琴 | | 0.1 | | | 林道 | |
| 0047 | 藤琴 | 小比内東又 | 0.1 | | | 林道 | |
| 0048 | 藤琴 | 小比内東又 | 0.2 | | | 林道 | |
| 0049 | 藤琴 | 小比内東又 | 0.4 | | | 林道 | |

| 危険地区 番号 | 位置 | | 面積 (ha) | 地区内保全対象 | | | 摘要 |
|------------|------|-------|------------|---------|------|----|----|
| | 大字 | 地区名 | | 人家戸数 | 公共施設 | 道路 | |
| 0050 | 藤琴 | 小比内東又 | 0.5 | | | 林道 | |
| 0051 | 藤琴 | 小比内東又 | 0.8 | | | 林道 | |
| 0052 | 藤琴 | 奥小比内 | 0.9 | | | 林道 | |
| 0053 | 藤琴 | 奥小比内 | 0.2 | | | 林道 | |
| 0054 | 藤琴 | 焼毛戸 | 0.3 | | | 林道 | |
| 0055 | 藤琴 | 焼毛戸 | 0.2 | | | 林道 | |
| 0056 | 藤琴 | 孫惣岱 | 0.1 | | | 林道 | |
| 0057 | 藤琴 | 孫惣岱 | 0.5 | | | 林道 | |
| 0058 | 藤琴 | 孫惣岱 | 0.1 | | | 林道 | |
| 0059 | 藤琴 | 小佐沢 | 1.0 | | | 林道 | |
| 0060 | 藤琴 | 松倉 | 0.1 | | | 林道 | |
| 0061 | 藤琴 | 鷹岩 | 0.2 | | | 林道 | |
| 0062 | 藤琴 | | 0.1 | | | 県道 | |
| 0063 | 藤琴 | 下坊中 | 0.1 | | | 町道 | |
| 0064 | 藤琴 | 上坊中 | | 6 | | 町道 | |
| 0065 | 藤琴 | 田中 | | | | 町道 | |
| 0066 | 藤琴 | 田中 | | 4 | | 町道 | |
| 0067 | 藤琴 | | | 25 | | 町道 | |
| 0068 | 藤琴 | | | 10 | | 町道 | |
| 0069 | 藤琴 | | | 1 | | 林道 | |
| 0070 | 藤琴 | 上茶屋 | 0.2 | | | 県道 | |
| 0071 | 藤琴 | 上茶屋 | 0.5 | | | 県道 | |
| 0072 | 藤琴 | 上茶屋 | 0.5 | | | 県道 | |
| 0073 | 藤琴 | 上茶屋 | 0.3 | | | 県道 | |
| 0074 | 藤琴 | 水無 | 3.0 | 2 | | 県道 | |
| 0075 | 藤琴 | 分作 | 0.1 | 3 | | 県道 | |
| 0076 | 藤琴 | 横倉 | 1.0 | 4 | | 県道 | |
| 0077 | 藤琴 | 冷水 | 0.1 | | | 県道 | |
| 0078 | 藤琴 | 藤琴沢 | 0.3 | | | 県道 | |
| 0079 | 藤琴 | 藤琴沢 | 0.5 | | | 県道 | |
| 0080 | 藤琴 | 藤琴沢 | 0.7 | | | 県道 | |
| 0081 | 太良鉾山 | 太良 | 0.9 | | | 県道 | |

| 危険地区 番号 | 位置 | | 面積 (ha) | 地区内保全対象 | | | 摘要 |
|------------|------|------|------------|---------|------|----|----|
| | 大字 | 地区名 | | 人家戸数 | 公共施設 | 道路 | |
| 0082 | 太良鉦山 | 太良 | 0.4 | | | 県道 | |
| 0083 | 太良鉦山 | 太良 | 0.1 | | | 県道 | |
| 0084 | 太良鉦山 | 太良 | 0.6 | | | 県道 | |
| 0085 | 太良鉦山 | 太良 | 0.1 | | | 県道 | |
| 0086 | 太良鉦山 | 太良 | 0.5 | | | 県道 | |
| 0087 | 太良鉦山 | 太良 | 0.1 | | | 県道 | |
| 0088 | 太良鉦山 | 太良 | 0.5 | | | 県道 | |
| 0089 | 太良鉦山 | 太良 | 0.4 | | | 林道 | |
| 0090 | 太良鉦山 | 太良 | 0.5 | | | 林道 | |
| 0091 | 太良鉦山 | 太良 | 1.8 | | | 林道 | |
| 0092 | 太良鉦山 | 太良 | 0.5 | | | 県道 | |
| 0093 | 太良鉦山 | 太良 | 0.4 | | | 県道 | |
| 0094 | 太良鉦山 | 太良 | 1.1 | | | 県道 | |
| 0095 | 藤琴 | 早飛沢 | 0.3 | | | 県道 | |
| 0096 | 藤琴 | 桂岱 | 2.0 | | | 県道 | |
| 0097 | 藤琴 | 一の坂 | 0.4 | 3 | | 県道 | |
| 0098 | 藤琴 | 向真名子 | 0.1 | | | 林道 | |
| 0099 | 藤琴 | 大砂崩 | 0.1 | | | 林道 | |
| 0100 | 藤琴 | 大砂崩 | 0.5 | | | 林道 | |
| 0101 | 藤琴 | 十六貫 | 0.1 | | | 林道 | |
| 0102 | 藤琴 | 十六貫 | 0.3 | | | 林道 | |
| 0103 | 藤琴 | 十六貫 | 0.2 | | | 林道 | |
| 0104 | 藤琴 | 十六貫 | 0.4 | | | 林道 | |
| 0105 | 藤琴 | 十六貫 | 0.2 | | | 林道 | |
| 0106 | 藤琴 | 十六貫 | 0.1 | | | 県道 | |
| 0107 | 藤琴 | 十六貫 | 0.1 | | | 県道 | |
| 0108 | 藤琴 | 十六貫 | 0.2 | | | 県道 | |
| 0109 | 藤琴 | 十六貫 | 0.1 | | | 県道 | |
| 0110 | 藤琴 | 十六貫 | 0.1 | | | 県道 | |
| 0111 | 藤琴 | 滝の沢 | 0.1 | 25 | | 県道 | |
| 0112 | 藤琴 | 突山下 | 0.4 | 10 | | 県道 | |
| 0113 | 藤琴 | 突山下 | 0.2 | 10 | | 県道 | |

| 危険地区 番号 | 位置 | | 面積 (ha) | 地区内保全対象 | | | 摘要 |
|------------|----|------|------------|---------|------|----|----|
| | 大字 | 地区名 | | 人家戸数 | 公共施設 | 道路 | |
| 0114 | 藤琴 | 突山下 | 0.3 | | | 県道 | |
| 0115 | 藤琴 | 上湯の沢 | 0.3 | 11 | | 県道 | |
| 0116 | 藤琴 | 下湯の沢 | 0.3 | 11 | | 県道 | |
| 0117 | 藤琴 | 堰根沢 | 0.8 | 15 | | 県道 | |
| 0118 | 藤琴 | 高山下 | 1.0 | | | 林道 | |
| 0119 | 藤琴 | 堰根沢 | 1.1 | | | 県道 | |
| 0120 | 藤琴 | 小高石 | 1.2 | | | 県道 | |
| 0121 | 藤琴 | 中の田 | 0.4 | | | 県道 | |
| 0122 | 藤琴 | 中の田 | 0.4 | | | 県道 | |
| 0123 | 藤琴 | 中の田 | 0.1 | | | 県道 | |
| 0124 | 藤琴 | 岩下 | 0.1 | | | 県道 | |
| 0125 | 藤琴 | 馬坂 | 0.1 | 15 | | 県道 | |
| 0126 | 藤琴 | 大関添 | 0.2 | 100 | 1 | 県道 | |
| 0127 | 藤琴 | 鳥谷場 | 0.2 | 90 | 1 | 県道 | |
| 0128 | 藤琴 | 中荒川 | 0.1 | | | 町道 | |
| 0129 | 大沢 | 檜木坂 | 0.1 | | | 県道 | |
| 0130 | 大沢 | 院内沢 | 0.5 | | | 県道 | |
| 0131 | 藤琴 | 寺沢 | 6.3 | 6 | | 県道 | |
| 0132 | 大沢 | 大落 | 0.1 | 2 | | 県道 | |
| 0133 | 大沢 | 大落 | 0.2 | | | 県道 | |
| 0134 | 大沢 | 夏峠沢 | 0.1 | | | 県道 | |
| 0135 | 大沢 | 夏峠沢 | 0.1 | | | 県道 | |
| 0136 | 大沢 | 夏峠沢 | 0.1 | | | 県道 | |
| 0137 | 大沢 | 名不知 | 0.2 | | | 県道 | |
| 0138 | 大沢 | 名不知 | 0.1 | | | 県道 | |
| 0139 | 大沢 | 名不知 | 0.1 | | | 県道 | |
| 0140 | 大沢 | 赤兀 | 0.2 | | | 県道 | |
| 0141 | 大沢 | 赤兀 | 0.2 | | | 県道 | |
| 0142 | 大沢 | 川内沢 | 0.8 | | | 県道 | |
| 0143 | 大沢 | 川内沢 | 0.9 | | | 県道 | |
| 0144 | 大沢 | 川内沢 | 0.4 | | 1 | 県道 | |
| 0145 | 大沢 | 川内沢 | 0.4 | | 1 | 県道 | |

| 危険地区 番号 | 位置 | | 面積 (ha) | 地区内保全対象 | | | 摘要 |
|------------|-------|-------|------------|---------|------|----|----|
| | 大字 | 地区名 | | 人家戸数 | 公共施設 | 道路 | |
| 0146 | 大沢 | 奥二の又 | 0.5 | | | 県道 | |
| 0147 | 大沢 | 川内沢 | 0.5 | | | 県道 | |
| 0148 | 大沢 | 川内沢 | 0.1 | | | 県道 | |
| 0149 | 大沢 | 赤兀 | 0.1 | | | 県道 | |
| 0150 | 大沢 | 一の又出口 | 0.1 | | | 林道 | |
| 0151 | 大沢 | 奥一の又 | 0.5 | | | 林道 | |
| 0152 | 大沢 | 奥一の又 | 0.5 | | | 林道 | |
| 0153 | 大沢 | 一の又出口 | 0.1 | | | 林道 | |
| 0154 | 大沢 | 夏峠沢 | 0.4 | | | 県道 | |
| 0155 | 大沢 | 滝の沢出口 | 0.2 | 1 | | 林道 | |
| 0156 | 大沢 | 奥滝の沢 | 0.5 | | | 林道 | |
| 0157 | 大沢 | 奥滝の沢 | 0.4 | | | 林道 | |
| 0158 | 大沢 | 奥滝の沢 | 0.7 | 1 | | 林道 | |
| 0159 | 大沢 | 奥滝の沢 | 0.7 | 1 | | 林道 | |
| 0160 | 大沢 | 滝の沢出口 | 0.5 | 1 | | 県道 | |
| 0161 | 大沢 | 滝の沢出口 | 0.1 | 1 | | 林道 | |
| 0162 | 大沢 | 滝の沢出口 | 0.1 | | | 林道 | |
| 0163 | 大沢 | 杓ヶ沢 | 0.2 | | | 林道 | |
| 0164 | 大沢 | 白石沢 | 0.4 | | | 農道 | |
| 0165 | 大沢 | 山下 | 0.2 | | | 農道 | |
| 0166 | 大沢 | 山下 | 0.2 | | | 農道 | |
| 0167 | 大沢 | 釜谷 | 1.3 | | | 農道 | |
| 計 | 167箇所 | | | | | | |

6-6 雪崩危険箇所

1. 雪崩危険箇所(Ⅰ)

【県建設部 河川砂防課】

| 箇所番号 | 箇所名 | 位置 | | 人家戸数 | 備考 |
|--------|--------|----|-------|------|----|
| | | 大字 | 地区名 | | |
| I-266 | 金沢 | 藤琴 | 上茶屋 | 14 | |
| I-267 | 金沢2号 | 藤琴 | 金沢 | 19 | |
| I-268 | 室岱 | 粕毛 | 室岱 | 13 | |
| I-269 | 萱沢 | 粕毛 | 下萱沢 | 5 | |
| I-270 | 滝の沢 | 藤琴 | 滝の沢 | 27 | |
| I-271 | 湯の沢 | 藤琴 | 湯の沢 | 7 | |
| I-272 | 坊中 | 藤琴 | 坊中 | 9 | |
| I-273 | 下中小比内 | 藤琴 | 下中小比内 | 5 | |
| I-274 | 沢尻 | 藤琴 | 沢尻 | 5 | |
| I-275 | 家の後1号 | 藤琴 | 三ツ谷脇 | 12 | |
| I-276 | 家の後2号 | 藤琴 | 前平 | 24 | |
| I-277 | 家の後3号 | 藤琴 | 鳥谷場 | 27 | |
| I-278 | 家の後4号 | 藤琴 | 鳥谷場 | 9 | |
| I-279 | 家の後5号 | 藤琴 | 鳥谷場 | 7 | |
| I-280 | 大沢 | 大沢 | 向山下 | 8 | |
| I-1879 | 分作2号 | 藤琴 | 分作 | 1 | |
| I-1880 | 向真名子 | 藤琴 | 向真名子 | 6 | |
| I-1881 | 滝の沢2号 | 藤琴 | 滝の沢 | | |
| I-1882 | 下湯ノ沢1号 | 藤琴 | 下湯の沢 | | |
| I-1883 | 下湯ノ沢2号 | 藤琴 | 下湯の沢 | | |
| I-1884 | 下湯ノ沢3号 | 藤琴 | 下湯の沢 | | |
| I-1885 | 里栗2号 | 藤琴 | 里栗 | | |
| I-1886 | 下湯ノ沢4号 | 藤琴 | 下湯の沢 | | |
| I-1887 | 馬坂 | 藤琴 | 馬坂 | 19 | |
| I-1888 | 前平 | 藤琴 | 前平 | 5 | |
| I-1889 | 素波里1号 | 粕毛 | 素波里 | | |
| I-1890 | 素波里2号 | 粕毛 | 素波里 | 1 | |
| I-1891 | 上畑 | 粕毛 | 上畑 | 7 | |
| I-1892 | 下長瀬3号 | 粕毛 | 下長瀬 | 6 | |

| 箇所番号 | 箇所名 | 位置 | | 人家戸数 | 備考 |
|--------|-------|----|-----|------|----|
| | | 大字 | 地区名 | | |
| I-1893 | 清水岱1号 | 粕毛 | 清水岱 | 5 | |
| I-1894 | 大屋布2号 | 藤琴 | 大屋布 | 7 | |
| I-1895 | 沢尻3号 | 藤琴 | 沢尻 | 6 | |
| I-1896 | 向山下2号 | 大沢 | 向山下 | 5 | |
| 計 | 33 箇所 | | | 259 | |

2. 雪崩危険箇所(Ⅱ)

【県建設部 河川砂防課】

| 箇所番号 | 箇所名 | 位置 | | 人家戸数 | 備考 |
|-------|---------|----|-------|------|----|
| | | 大字 | 地区名 | | |
| Ⅱ-428 | 横倉 | 藤琴 | 横倉 | 1 | |
| Ⅱ-429 | 一ノ坂1号 | 藤琴 | 一の坂 | 1 | |
| Ⅱ-430 | 一ノ坂2号 | 藤琴 | 一の坂 | 1 | |
| Ⅱ-431 | 分作1号 | 藤琴 | 分作 | 2 | |
| Ⅱ-432 | 真名子 | 藤琴 | 真名子 | 1 | |
| Ⅱ-433 | 里沢 | 藤琴 | 里沢 | 2 | |
| Ⅱ-434 | 寺屋布 | 藤琴 | 寺屋布 | 2 | |
| Ⅱ-435 | 里栗1号 | 藤琴 | 里栗 | 1 | |
| Ⅱ-436 | 中高石1号 | 藤琴 | 中高石 | 3 | |
| Ⅱ-437 | 中高石2号 | 藤琴 | 中高石 | 1 | |
| Ⅱ-438 | 松倉 | 藤琴 | 松倉 | 1 | |
| Ⅱ-439 | 鳶岩 | 藤琴 | 鳶岩 | 1 | |
| Ⅱ-440 | 木賊森1号 | 藤琴 | 木賊森 | 1 | |
| Ⅱ-441 | 木賊森2号 | 藤琴 | 木賊森 | 1 | |
| Ⅱ-442 | 立間沢 | 藤琴 | 立間沢 | 1 | |
| Ⅱ-443 | 出戸小比内1号 | 藤琴 | 出戸小比内 | 2 | |
| Ⅱ-444 | 出戸小比内2号 | 藤琴 | 出戸小比内 | 2 | |
| Ⅱ-445 | 三ツ谷脇 | 藤琴 | 三ツ谷脇 | 2 | |
| Ⅱ-446 | 長場内 | 粕毛 | 長場内 | 1 | |
| Ⅱ-447 | 端家 | 粕毛 | 端家 | 1 | |
| Ⅱ-448 | 米田 | 粕毛 | 米田 | 2 | |
| Ⅱ-449 | 谷地 | 粕毛 | 谷地 | 2 | |
| Ⅱ-450 | 室岱2号 | 粕毛 | 室岱 | 1 | |

| 箇所番号 | 箇所名 | 位置 | | 人家戸数 | 備考 |
|-------|-------|----|-----|------|----|
| | | 大字 | 地区名 | | |
| Ⅱ-451 | 下長瀬1号 | 粕毛 | 下長瀬 | 1 | |
| Ⅱ-452 | 下長瀬2号 | 粕毛 | 下長瀬 | 1 | |
| Ⅱ-453 | 大屋布1号 | 藤琴 | 大屋布 | 1 | |
| Ⅱ-454 | 大屋布3号 | 藤琴 | 大屋布 | 3 | |
| Ⅱ-455 | 大屋布4号 | 藤琴 | 大屋布 | 1 | |
| Ⅱ-456 | 沢尻2号 | 藤琴 | 沢尻 | 1 | |
| Ⅱ-457 | 川内沢1号 | 大沢 | 川内沢 | 1 | |
| Ⅱ-458 | 川内沢2号 | 大沢 | 川内沢 | 1 | |
| Ⅱ-459 | 夏峠沢 | 大沢 | 夏峠沢 | 1 | |
| Ⅱ-460 | 嘉平岱1号 | 大沢 | 嘉平岱 | 1 | |
| Ⅱ-461 | 嘉平岱2号 | 大沢 | 嘉平岱 | 1 | |
| Ⅱ-462 | 嘉平岱3号 | 大沢 | 嘉平岱 | 1 | |
| Ⅱ-463 | 嘉平岱4号 | 大沢 | 嘉平岱 | 1 | |
| Ⅱ-464 | 杳ヶ沢 | 大沢 | 杳ヶ沢 | 3 | |
| Ⅱ-465 | 檜木坂 | 大沢 | 檜木坂 | 3 | |
| Ⅱ-466 | 向山下1号 | 大沢 | 向山下 | 3 | |
| Ⅱ-467 | 沢尻1号 | 藤琴 | 沢尻 | 3 | |
| 計 | 40 箇所 | | | 60 | |

第7 公用負担に関する資料

7-1 町長等の応急公用負担

災害時における応急的な物的公用負担については、災害対策基本法、災害救助法等各種法令に規定されている。これらの各種法令に基づく処分権者、処分の条件、範囲、補償等及び公用令書の交付、受領の手続等については次のとおりである。

| 処分権者 | 条 件 | 範 囲 | 補償等 | 根拠法令 |
|---------------------------------|------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|-------------------|
| 水防管理者 水防団長 消防機関の長 | 水防のため緊急の必要があるとき、水防の現場において。 | 1. 必要な土地の一時使用 2. 土石、竹木、その他の資材を使用し、もしくは収用すること。 3. 車馬その他の運搬具もしくは器具を使用すること。 4. 工作物その他の障害物を処分すること。 | 水防管理団体は、損失をうけた者に対し時価により補する。 | 水防法第21条 |
| 消防吏員 消防団員 | 消火もしくは延焼の防止又は人命救助のための必要があるとき。 | 1. 火災が発生せんとし又は、発生した消防対策物を使用し処分すること。 2. 上記の消防対象物のある土地を使用し、又は、その使用を制限すること。 | | 消防法第29条第1項 |
| 消防長 消防署員 (消防団長) | 火勢、気象の状況その他周囲の事情から合理的に判断して延焼防止のためやむを得ないと認めるとき。 | 延焼のおそれがある消防対象物及びこれらのある土地を使用し、処分し又はその使用を制限すること。 | | 消防法第29条第2項 |
| 同 上 | 消火もしくは延焼の防止または人命救助のため緊急の必要があるとき。 | 上記以外の消防対象物および土地を使用し、処分し、又はその使用を制限すること。 | 町は損失補償の要求があったときは、時価により補償する。 | 消防法第29条第3項 第4項 |
| 町長 (警察官) (海上保安官) (自衛官) | 災害が発生し、又は発生しようとしている場合において応急措置のため緊急の必要があるとき。 | 1. 他人の土地、建物、工作物を一時使用すること。 2. 土石、竹木その他の物件を使用し、もしくは収用すること。 | 町長は処分により通常生ずべき損失を補償する。 | 災害法第64条第1項 |
| 同 上 | 同 上 | 現場の災害を受けた工作物又は物件で応急措置の実施の支障となるものの除去その他必要な措置。 | 町長又は警察署長は、当該工作物等を保管しなければならない。 | 災害法第64条第2項 |
| 町長 (警察署長) (海上保安部長) | 災害が発生するおそれがあるとき。 | 災害を拡大させるおそれのある設備、物件の除去、保安その他必要な措置を占有者に指示すること。 | | 災害法第59条 |

第 8 生活関連物資等調達に関する資料

8-1 主食・副食品・飲食料調達先

| 品目 | 業者名 | 所在地 | 電話番号 | 備考 |
|-----|----------------------|---------------|---------|----|
| 米穀 | (有)土佐プロパン | 藤琴字藤琴 173-3 | 79-2031 | |
| | (株)伊徳藤琴店 | 藤琴字藤琴 13 | 79-2255 | |
| 鮮魚類 | (株)伊徳藤琴店 | 藤琴字藤琴 13 | 79-2255 | |
| | 旬味藤 (藤原次男) | 粕毛字清水岱 7-51 | 79-1120 | |
| 食料品 | (株)伊徳藤琴店 | 藤琴字藤琴 13 | 79-2255 | |
| | 白神街道ふじさと (特産地直売所) | 矢坂字上野蟹子沢 85-6 | 71-4114 | |
| | 菊地商店 | 大沢字蕨台 13-1 | 79-1612 | |
| | 藤田呉服店 | 藤琴字藤琴 4 | 79-2065 | |
| | 浅利商店 | 藤琴字藤琴 211 | 79-2008 | |
| | 斎長商店 | 藤琴字藤琴 207 | 79-2013 | |
| | 石川餅店 | 藤琴字大関添 36-3 | 79-1344 | |
| | 桂田商店 | 粕毛字春日野 22 | 79-1679 | |
| | 藤田藤正商店 | 粕毛字室岱 41-4 | 79-2165 | |
| | 成永商店 | 藤琴字寺屋布 23 | 79-2679 | |
| | ホテルゆとりあ藤里 | 藤琴字上湯の沢 1-2 | 79-1070 | |

8-2 文房具、学用品調達先

| 品目 | 業者名 | 所在地 | 電話番号 | 備考 |
|------------|----------|----------|---------|----|
| 文房具 学用品 | (株)伊徳藤琴店 | 藤琴字藤琴 13 | 79-2255 | |

8-3 生活必需物資調達先一覧

| 品目 | 業者名 | 所在地 | 電話番号 | 備考 |
|-----------------------|--------------------------------------|----------------|---------|----|
| 外衣 肌着 身廻品 寝具 | (株)伊徳藤琴店 | 藤琴字藤琴 13 | 79-2255 | |
| | (株)寝具のさいとう | 藤琴字藤琴 198 | 79-2323 | |
| | (有)佐藤洋品店 | 藤琴字藤琴 18-1 | 79-1649 | |
| | 藤田呉服店 | 藤琴字藤琴 4 - 1 | 79-2065 | |
| 履物 | ほそだ靴店 | 藤琴字藤琴 200-2 | 79-2067 | |
| | 淡路はきもの店 | 藤琴字藤琴 4 | 79-1514 | |
| 日用品 | (株)伊徳藤琴店 | 藤琴字藤琴 13 | 79-2255 | |
| | 菊地商店 | 大沢字蔵台 13-1 | 79-1612 | |
| | 浅利商店 | 藤琴字藤琴 211 | 79-2008 | |
| | 斎長商店 | 藤琴字藤琴 207 | 79-2013 | |
| | 藤田藤正商店 | 粕毛字室岱 41-4 | 79-2165 | |
| | 成永商店 | 藤琴字寺屋布 23 | 79-2679 | |
| | 安保商店 | 藤琴字家の後 34-2 | 79-1504 | |
| | あきた白神農協 藤里営農センター | 藤琴字鳥谷場 136-1 | 79-1644 | |
| 菓 店 | (株)伊徳藤琴店 | 藤琴字藤琴 13 | 79-2255 | |
| L P ガス 供給店 | (有)土佐プロパン | 藤琴字藤琴 173-3 | 79-2031 | |
| | 太平熔材(株) 村岡営業所 | 藤琴字藤琴 79 | 79-1122 | |
| | 全農エネルギー(株) JAクミアイプロパン あきた白神販売所 | 能代市鹹淵字古川反 12-4 | 70-1361 | |
| 灯油 販売店 | 山一興業(株) 藤里給油所 | 藤琴字大関添 151 | 79-1313 | |
| | (有)土佐プロパン | 藤琴字藤琴 173-3 | 79-2031 | |
| | (株)小山油店 | 藤琴字藤琴 42 | 79-1655 | |
| | 太平熔材(株) 村岡営業所 | 藤琴字藤琴 79 | 79-1122 | |
| | あきた白神農業協 同組合藤里給油所 | 藤琴字鳥谷場 128 | 79-1011 | |

8-4 藤里町の生活必需物資の備蓄一覧表

| 備蓄場所 備蓄品目 | 借楽荘 | 婦人若者活 動促進施設 | 粕毛交流 センター | 米田会館 | 大沢会館 | 中通会館 | 金沢 体育館 |
|--------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|----------------|--------------|------|------|------|-----------|
| 毛 布 (枚) | 169 | | | | | | |
| アルファ米 (1箱50食) | 50 | | | | | | |
| アルファ米 (おかゆ) (1箱50食) | 46 | | | | | | |
| カンパン (1箱24缶) | 20 | | | | | | |
| 保存水 (500ml 1箱24本) | 20 | | | | | | |
| ランタン | 10 | | | | | | |
| タオル | 100 | | | | | | |
| 石鹼 | 40 | | | | | | |
| 幼児用オムツ | 男女共用Mサイズ 1袋56枚 12袋 男児Lサイズ 1袋42枚 12袋 女児Lサイズ 1袋42枚 12袋 | | | | | | |
| 大人用オムツ (1袋18枚) | 30 | | | | | | |
| 簡易トイレ (便袋) 1箱100回分 | 20 | | | | | | |
| 移動式 発電機 | 2 (役場) | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 投光器 | 2 (役場) | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| コードリール | 2 (役場) | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 石油ストーブ | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | | | | | | | |
| トウガ・カケヤ各2、たこ糍7、ハンマー3、ナタ3、スコップ10、パール2、シート25、 ポリ容器飲水10L用200 (保管場所：水防倉庫) | | | | | | | |
| 給水タンク (アルミ製) 2,000ℓ×1台 (保管場所：藤里浄化センター) | | | | | | | |

(平成27年2月現在)

8-5 生活関連物資等調達に関する様式

様式第1

| <p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">応急食糧緊急引渡要請書</p> <p style="text-align: right; margin: 5px 0;">年 月 日</p> <p style="text-align: center; margin: 10px 0;">殿</p> <p style="text-align: right; margin: 5px 0;">藤里町長 印</p> <p>1. 要請の事由</p> <p>2. 要請数量の算出基礎</p> <p>3. 要請事項</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 5px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">種 類</th> <th style="width: 10%;">数 量</th> <th style="width: 20%;">希望出庫倉庫</th> <th style="width: 30%;">配給市町村名</th> <th style="width: 10%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> <p>4. 取引希望日</p> <p>5. 取引人及び代理人指名 印</p> | | | | | 種 類 | 数 量 | 希望出庫倉庫 | 配給市町村名 | 備 考 | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------|--------|-----|-----|-----|--------|--------|-----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 種 類 | 数 量 | 希望出庫倉庫 | 配給市町村名 | 備 考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

様式第2

| <p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">応 急 食 糧 受 領 証</p> <p style="text-align: center; margin: 5px 0;">殿</p> <p>1. 受領数量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 5px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 8%;">年 度</th> <th style="width: 15%;">銘 柄</th> <th style="width: 8%;">種 類</th> <th style="width: 8%;">包 装</th> <th style="width: 8%;">量 目</th> <th style="width: 8%;">等 級</th> <th style="width: 8%;">数 量</th> <th style="width: 8%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> <p>2. 受領場所</p> <p style="margin-left: 20px;">上記正に受領いたしました。</p> <p style="text-align: center; margin-left: 40px;">年 月 日</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <tr> <td style="width: 30%;">トラック番号</td> <td> </td> <td rowspan="3" style="width: 30%; vertical-align: middle; padding-left: 20px;">引取人又は代理人指名 印</td> </tr> <tr> <td>引渡会社名</td> <td> </td> </tr> <tr> <td>引渡しの事実を証する事項</td> <td> </td> </tr> </table> | | | | | | | | 年 度 | 銘 柄 | 種 類 | 包 装 | 量 目 | 等 級 | 数 量 | 備 考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | トラック番号 | | 引取人又は代理人指名 印 | 引渡会社名 | | 引渡しの事実を証する事項 | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------------------------------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--------|--|-------------------------------------------------|-------|--|--------------|--|
| 年 度 | 銘 柄 | 種 類 | 包 装 | 量 目 | 等 級 | 数 量 | 備 考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| トラック番号 | | 引取人又は代理人指名 印 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 引渡会社名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 引渡しの事実を証する事項 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

様式第5

物資給与及び受領簿

(避難所)
(班)

| | | | | | | | |
|-----------------------------------------------------------------|-----|-----------------|----|-------|-----|-----|----|
| 住家被害程度区分 | | 給与の基礎となった世帯構成員数 | | 人 | | | |
| 災害救助用物資として下記内容のとおり受領いたしました。 年 月 日 住 所 世帯主 (氏名) (班長) | | | | | | | |
| 給与年月日 | 品 名 | 数 量 | 備考 | 給与年月日 | 品 名 | 数 量 | 備考 |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

(注) 受領年月日は、最後に給与された物資の受領年月日とする。

様式第6

救助物資受払簿

| | | | |
|-------|--------------|------|-------|
| 品 名 | | 単位呼称 | |
| 年 月 日 | 摘 要 | 受 払 | 残 備 考 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 計 | 県調達分 町調達分 | | |

(注) 1. 「摘要」欄に調達先又は受入先及び払出先を記入すること。
 2. 最終欄に県より受入分及び町調達分別に受・払・残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。

8-6 町保有車一覧表

| NO. | ナンバー | 車種 | | 所管課 |
|-----|--------------|-----------|-------------------|-------|
| 1 | 秋田ぬ 33-8969 | 普通乗用 | マジェスタ | 総務課 |
| 2 | 秋田み 300-3565 | 〃 | エステイマ | |
| 3 | 秋田ひ 500-3366 | 小型乗用 | カローラ | |
| 4 | 秋田て 300-1306 | 〃 | プリウス | |
| 5 | 秋田と 300-4237 | 〃 | プリウス | |
| 6 | 秋田は 200-313 | 自家用乗合 | 町民バス | |
| 7 | 秋田と 501-8480 | 小型乗用 | プロボックス | |
| 8 | 秋田ね 501-2031 | 軽乗用 | カローラ (交通指導車) | 町民課 |
| 9 | 秋田さ 200-347 | 自家用乗合 | トヨタキャブオーバ (福祉バス) | |
| 10 | 秋田た 501-7219 | 小型乗用 | ヴィッツ | |
| 11 | 秋田て 580-2609 | 軽乗用 | タント | |
| 12 | 秋田さ 800-959 | (リフト付ワゴン) | ハイエース (福祉協議会) | |
| 13 | 秋田さ 800-2295 | (車いす移動車) | ハイエース (福祉協議会) | |
| 14 | 秋田ぬ 880-958 | 軽乗用 | ミニキャブ (福祉協議会) | |
| 15 | 秋田さ 800-1098 | (リフト付きバス) | バス (福祉協議会) | |
| 16 | 秋田さ 100-3216 | 普通貨物 | 不燃物 2 t ダンプ | 生活環境課 |
| 17 | 秋田さ 800-1745 | 特殊 | 塵芥車 4 t | |
| 18 | 秋田さ 800-2381 | 特殊 | 塵芥車 2 t | |
| 19 | 秋田ま 00-5034 | 大型特殊 | 除雪ドーザ WA200 | |
| 20 | 秋田る 00-736 | 〃 | 除雪ドーザ L20 | |
| 21 | 秋田る 00-1933 | 〃 | 除雪ドーザ ZW140 | |
| 22 | 秋田る 00-2685 | 〃 | 除雪ドーザ WA105 | |
| 23 | 秋田る 00-2901 | 〃 | 除雪ドーザ 50C4 (8t 級) | |
| 24 | 秋田る 900-322 | 〃 | 除雪歩道ロータリ HK131K | |
| 25 | 秋田る 900-527 | 〃 | 除雪ロータリ HTR265 | |
| 26 | 秋田ま 99-5020 | 〃 | 除雪ロータリ HTR251 | |
| 27 | 秋田ち 11-5139 | 普通貨物 | 4 t ダンプ | |
| 28 | 秋田さ 100-6534 | 〃 | トヨエース (道路維持) | |
| 29 | 秋田さ 480-8761 | 軽貨物 | ハイゼットトラック | |
| 30 | 秋田さ 800-8609 | 消防ポンプ積載車 | 第1分団 (藤琴) | |
| 31 | 秋田あ 880-223 | 〃 | 第1分団 (藤琴) | |
| 32 | 秋田あ 880-314 | 〃 | 第2分団 (大沢) | |
| 33 | 秋田あ 880-451 | 〃 | 第3分団 (粕毛) | |
| 34 | 秋田あ 880-225 | 〃 | 第3分団 (矢坂) | |
| 35 | 秋田あ 880-313 | 〃 | 第4分団 (米田) | |
| 36 | 秋田あ 880-224 | 〃 | 第5分団 (中通) | |
| 37 | 秋田あ 880-315 | 〃 | 第5分団 (金沢) | |
| 38 | 秋田き 880-1001 | 軽貨物 | クリッパー | |
| 39 | 秋田ふ 300-7889 | 普通乗用 | エクストレイル | |

| NO. | ナンバー | 車種 | | |
|-----|--------------|-------|---------------|-------|
| 40 | 秋田な 500-5486 | 小型乗用 | フィルダー | 農林課 |
| 41 | 秋田ち 50-9173 | 軽乗用 | ジムニー | |
| 42 | 秋田け 480-1931 | 軽貨物 | キャリーダンプ | |
| 43 | 秋田す 100-2969 | 普通貨物 | エルフトラック 4WD | |
| 44 | 秋田き 480-3498 | 小型貨物 | クリッパーバン | |
| 45 | 秋田て 300-6665 | 普通乗用 | ラブ 4 | |
| 46 | 秋田と 300-891 | 〃 | ランドクルーザー | |
| 47 | 秋田け 480-3638 | 軽貨物 | ハイゼットトラック | |
| 48 | 秋田ま 00-5983 | 大型特殊 | 除雪ドーザ 65ZA | |
| 49 | 秋田な 300-6493 | 普通乗用 | ラブ 4 | |
| 50 | 秋田せ 400-5316 | 小型貨物 | ライトエーストラック | 商工観光課 |
| 51 | 秋田ま 00-2105 | 大型特殊 | 除雪ドーザ 930 | |
| 52 | 秋田な 501-6598 | 普通乗用 | セレナ | |
| 53 | 秋田さ 200-1080 | 自家用乗合 | シビリアン (幼稚園バス) | |
| 54 | 秋田そ 11-8768 | 普通貨物 | エルフ (給食運搬車) | |

8-7 ごみ許可業者運搬車一覧表

| 業者名 | 所在地 | 電話番号 | 特殊車台数 | ダンプ台数 | トラック台数 |
|--------------|----------------------|--------------|-------|-------|--------|
| 畑クリーンサービス(株) | 能代市浅内字玉清水 73 | 52-5203 | 4 | 3 | 1 |
| (有)フジ住建 | 矢坂字上野蟹子沢 2-9 | 79-2135 | 3 | 0 | 0 |
| (有)大館紙業 | 大館市积迦内字台野道 下 30-2 | 0186-48-6009 | 4 | 0 | 0 |
| フジタ環境 | 能代市二ツ井町字三千 刈 5-12 | 73-5106 | 2 | 0 | 0 |
| (株)今野興業 | 能代市浅内字成合 20-8 | 55-0506 | 1 | 16 | 12 |

8-8 し尿許可業者運搬車一覧表

| 業者名 | 所在地 | 電話番号 | 台数 | 摘要 |
|------------|-------------------------|--------------|----|---------------------|
| (有)鷹阿仁清掃興業 | 北秋田市鷹巣町脇神字 三ツ屋岱 1-11 | 0186-62-1550 | 26 | し尿、浄化槽清掃業、 浄化槽汚泥 |